2024年度
事業報告書・決算書

自　　2024年４月　１日
至　　2025年３月３１日

公益財団法人　横浜市国際交流協会

目　　次

2024 年度事業報告　……　１ページ

2024 年度計算書類　……　４１ページ

協会概要　……　９１ページ

組織図　……　９２ページ

役員・評議員名簿　……　９３ページ

公益財団法人 横浜市国際交流協会
2024 年度事業報告

自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

横浜市に在住する外国人人口は、2024 年 5 月末時点で 12 万人を超え、2025 年 4 月末時点には 13 万人に達しました。コロナ禍で一旦減少に転じはしましたが、その後の増加率はコロナ禍前よりも高くなっています。内訳をみると、特にベトナムやネパール国籍の方の増加が顕著となっています。新たに横浜市民となった外国籍の方々が、地域コミュニティの一員として暮らし、いきいきと活躍できるよう支え、地域の方々と繋ぐため、今後とも皆様方と手を携えながら当協会の役割を果たしていく所存です。

2024 年度における主な事業の執行状況は以下のとおりです。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

12 言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談センター」を運営しました。あわせて、18 区役所窓口での在住外国人とのコミュニケーションをタブレット端末による 3 者通訳により支援する業務を新たに実施しました。通訳ボランティアの派遣については、教育機関や行政窓口を中心に通訳ニーズとのマッチングを行いました。また、ウクライナ避難民の支援事業は相談対応や交流、日本語学習の支援を継続しつつ、避難生活が長期化していることを踏まえ、より自立を意識した支援に切り替えました。

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業は、拠点となる「よこはま日本語学習支援センター」の運営や地域日本語教室への支援、入門レベルの日本語学習者を対象にした日本語学習支援などを行いました。また、これまでの取り組みの検証や関係団体等への実態調査を実施し、2025 年度からの新たな基本方針となる横浜市地域日本語教育推進アクションプランを策定しました。

また、外国人災害時対応事業では、災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会の実施、関東地域の国際交流団体と連携した災害時対応訓練への参加、災害に関する意識啓発などを行いました。

地域では多文化共生の拠点である 3 つの国際交流ラウンジ（なか・みなみ・鶴見）を運営し、多言語による相談・情報提供、日本語学習支援、外国につながる子ども・若者への支援、日本人と外国人が共生し相互理解を深める地域コミュニティづくりなどを進めました。なか国際交流ラウンジ及びみなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、受託者選定更新にあたりプロポーザルの結果、引き続き当協会が受託することとなりました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

国際平和学習プログラムでは、市内の小学校へ職員が訪問し、SDGs を通じて国際平和・多文化共生等を学ぶ「小学校出前講座」を実施したほか、横浜国際協力センター見学の受け入れをしました。国際機関実務体験プログラムでは、国際協力・国際機関に大学生の体験受け入れを行うとともに、こうした機関を志す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンスを行いました。また、市民対象の語学講座を開催しました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターにおいては、空調設備を中心に補修・更新工事を実施したほか、国際協力センターの防火防災訓練も実施しました。また、横浜市国際学生会館では、宿舎提供のほか、留学生への生活・就職支援等を行うとともに、留学生の地域イベントへの参加、学校への出前講座や語学講座・交流事業など、国際理解につながる各種事業を実施しました。

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

■日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり

■グローバル人材の育成促進

■横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

Ⅰ多文化共生のまちづくり事業
Ⅱ国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

2024年度　公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント（活動方針）
私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※　下記資料は、資金収支計算書の数値によります。　　（単位：円）

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	**282,420,144**	**0**	**0**	**282,420,144**	**300,222,957**	**△ 17,802,813**
①在住外国人の自立支援事業	**261,438,712**	**0**	**0**	**261,438,712**	**281,095,776**	**△ 19,657,064**
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	45,155,161			45,155,161	68,835,154	△ 23,679,993
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	31,497,913			31,497,913	31,468,800	29,113
日本語学習コーディネート事業	13,428,697			13,428,697	14,929,151	△ 1,500,454
ラウンジ連携事業	7,056,260			7,056,260	7,082,091	△ 25,831
多言語情報発信事業	3,278,905			3,278,905	11,156,568	△ 7,877,663
多言語サポーター派遣・紹介事業	28,821,865			28,821,865	25,217,961	3,603,904
外国につながる子ども・若者支援事業	5,416,116			5,416,116	1,895,320	3,520,796
国際交流情報提供事業	4,229,368			4,229,368	8,413,014	△ 4,183,646
外国人災害時対応事業	6,646,480			6,646,480	3,714,749	2,931,731
なか国際交流ラウンジ運営事業	26,697,317			26,697,317	22,783,636	3,913,681
みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業	36,408,474			36,408,474	37,534,183	△ 1,125,709
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	37,715,135			37,715,135	33,367,481	4,347,654
共通経費支出	15,087,021			15,087,021	14,697,668	389,353
②グローバル人材育成を支援する事業	**20,981,432**	**0**	**0**	**20,981,432**	**19,127,181**	**1,854,251**
地球市民事業	20,084,634			20,084,634	13,571,497	6,513,137
国際協力・交流プラットフォーム事業	0			0	4,768,462	△ 4,768,462
共通経費支出	896,798			896,798	787,222	109,576
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	**0**	**200,311,488**	**109,933,439**	**310,244,927**	**241,560,006**	**68,684,921**
国際協力センター運営事業		200,311,488		200,311,488	136,105,001	64,206,487
横浜市国際学生会館運営事業（注）			109,933,439	109,933,439	105,455,005	4,478,434
事務局運営	**67,899,432**	**0**	**0**	**67,899,432**	**63,877,750**	**4,021,682**
事務局運営・管理人件費	67,899,432			67,899,432	63,877,750	4,021,682
特定資産取得支出	3,575,400			3,575,400	15,391,060	△ 11,815,660
固定資産取得支出	198,000			198,000	5,920,312	△ 5,722,312
敷金・保証金支出		177,500		177,500	0	177,500
他会計への繰入金支出			237,200	＊(237,200)	＊(114,500)	＊(122,700)
総　計	**354,092,976**	**200,488,988**	**110,170,639**	**664,515,403**	**626,972,085**	**37,543,318**

注1:指定管理者業務

財　団　運　営　事　項

1　理事会について

第1回	開催日	2024年6月6日（木）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第1号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第3号議案　2024年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第4号議案　規程の改正について 第5号議案　2024年度第1回評議員会に係る日時及び目的について
	職務執行状況の報告事項	1　理事長の業務執行状況の報告 （1）　対外的なつながりづくりと連携強化 2　常務理事の業務執行状況の報告 （1）　補助事業の見直しと精査 （2）　ご寄付の報告と活用の検討
第2回	開催日	2024年6月24日（月）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	（1）　代表理事（理事長）選定の件 （2）　代表理事（常務理事）選定の件
第3回	開催日	2024年12月9日（月）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	（1）　2024年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について （2）　公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の改正について
第4回	開催日	2025年3月27日（木）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第1号議案　2025年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第2号議案　2025年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第3号議案　規程の制定および改正について 第4号議案　常勤理事の役員報酬について 第5号議案　役員賠償責任保険の契約について 第6号議案　公益財団法人横浜市国際交流協会 2024 年度第 2 回評議員会の決議方法および目的について
	職務執行状況の報告事項	1　理事長の職務執行状況の報告 2　常務理事の職務執行状況の報告

2　評議員会について

第1回	開催日	2024年6月24日（月）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第1号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第3号議案　公益財団法人横浜市国際交流協会役員の選任について
	職務執行状況の報告事項	第1回理事会に同じ
第2回	開催日	2025年3月28日（金）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	（1）評議員選任の件 （2）理事選任の件

3　監査の実施について

実施日	2024年6月3日(月)
場所	猪鼻会計事務所、株式会社テレビ神奈川事務室
監事	猪鼻久義、東幾世
内容	2023年度事業報告および決算報告

4　登記

2024年6月25日	評議員（新任者1名、辞任者1名）の登記
2024年9月25日	監事（新任者1名、辞任者1名）の登記

5　公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1)　定期提出書類作成・提出

ア　2024年度事業報告等の提出：2024年6月28日（金）

イ　2025年度事業計画書等の提出：2025年3月28日（金）

(2)　変更届出書の提出

ア　変更届

日時：2024年8月22日（木）

内容：評議員の変更

イ　変更届

日時：2024年10月9日（水）

内容：監事の変更

Ⅰ　多文化共生のまちづくりを支援する事業

１　在住外国人の自立支援事業

（1）　横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業　決算額：45,155,161円　サポーター寄付金524,493円を含む）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。

ア　拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

（ア）　開設期間：4月1日～3月31日

（イ）　対応内容：

対応時間	月～金曜日　9:00～17:00 第2、4土曜日9:00～13:00
対応方法	来所・電話・Email・LINE・ビデオ通話
対応言語	11言語対応（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語）
相談件数	11,913件（内外国人10,755件）　相談者数7,641人

（ウ）　専門相談：

種　類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ）	毎月第2、4土曜日	37件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	30件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月26日	4件

（エ）　国際交流ラウンジへの相談対応における支援

（オ）　区役所等18か所でタブレット端末による遠隔通訳相談（ビデオ通話）を開始

（カ）　他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加　42件

（キ）　周知・広報：

種　類	実施時期
広報物作成・配布（チラシ、カード、各専門相談チラシ）	通年
LINE公式アカウントの開設（登録者609人）	通年
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年

イ　ウクライナ避難民等支援事業

横浜市多文化共生総合相談センター内にウクライナ避難民支援相談窓口を開設し、市内13か所の国際交流ラウンジや国・市内関係機関と連携して、相談対応・情報提供の機能強化を図りました。また、ウクライナから横浜に避難されて来た方々を支援する横浜市の「オール横浜支援パッケージ」の一環として、ウクライナ避難民が情報交換や交流等を行うため、ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を運営しました。

（ア）　ウクライナ避難民支援相談窓口

a　開設期間：　4月1日～3月31日

b　相談対応：

対応時間	月～金曜日　10:00～17:00　第2、4土曜日　10:00～13:00
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	4言語対応（ウクライナ語、英語、やさしい日本語、日本語）
相談件数	3,369件　相談者数2,279人

＊この他、避難民が入居する市営住宅の集会所で出張相談会を開きました（12回）。

c　生活支援：

ハローワーク・支援企業と連携した就労支援、通訳支援（就業先企業との面接、口座開設、行政手続き、住宅入退居等）、健康相談会、ライフプランニングセミナーの実施等

d　避難民向け現況確認の実施（6月、12月）

e　情報提供・広報

種　類	実施時期
広報物作成・配布（横浜市での暮らし案内（更新版）、横浜市の支援メニュー（更新版）、市営住宅入居者向けお知らせ各種、市営住宅退去までの注意事項、JICE日本語教室の案内、定住支援プログラムの案内、イベントポスター・チラシ等	通年
「健康保険・介護保険減免関連のお知らせ」「物価高支援給付金のお知らせ」「臨時特別給付金のお知らせ」の翻訳、広報	5月～2月
横浜市ウクライナ避難民支援ウェブサイトの運営	通年
Facebookによる情報発信	通年

（イ）　ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」の運営

a　開設期間：4 月 1 日～3 月 31 日

b　所在地：横浜市西区みなとみらい 1-1-1　パシフィコ横浜　横浜国際協力センター5 階

※横浜市多文化共生総合相談センターと同フロア

c　運営内容

開所時間	月～金曜日　10：00～17：00 第2・第4土曜日　10：00～13：00 祝日・休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く
対応言語	ウクライナ語及び日本語
利用者数	延べ1,372人（ウクライナ避難民のみ）
対応方法	利用者への対面での情報提供、支援相談窓口への案内、イベント等の実施
実施イベント等の内容	交流、生活支援、健康につながるイベント及び外部団体等と連携したイベント等の実施、オンラインを活用した情報発信等。 イベントの主な例：自治会主催の盆踊りや秋祭りへの参加、防災講座、夏休み宿題教室、クリスマス会等
イベント等実施数	88回

(2)　地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業　決算額：31,497,913円）

2019年度に策定した「横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」（2020年度から概ね5年間）に基づき、2020年8月に横浜市国際交流協会（YOKE）内に設置した地域日本語教育の中核的な拠点「よこはま日本語学習支援センター」を中心として、日本語学習コーディネート事業と連動しながら、取り組みを行いました。また、アクションプランに基づく事業が5年目を迎えるにあたり、これまでの取組を検証するとともに各機関への調査により実態を把握し、新たな基本方針、アクションプラン案を作成しました。

※横浜市委託事業 文部科学省「令和6年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

ア　体制づくり推進のための基盤の整備

（ア）　総合調整会議及び分科会の設置

推進体制及び事業の方向性、事業内容等を検討・協議する、有識者会議を行いました。

会議名称	実施日	場所等	テーマ	参加者数
横浜市地域日本語教育総合調整会議	第1回　7月8日（月）18:00～20:00 第2回 11月11日（月）18:00～20:00 第3回 3月4日（月）17:30～19:30	横浜市国際交流協会またはオンライン	推進体制及び事業の方向性、事業内容 実態調査の実施及びアクションプランの策定、事業内容、事業の実施状況及び振り返り、今後の方向性	第1回19人 第2回20人 第3回18人

（イ）　総括コーディネーター等の配置

a　総括コーディネーターの配置

横浜の地域日本語教育や多文化共生に精通する職員（1人）を配置しました。

b　地域日本語コーディネーターの配置

地域日本語教育コーディネーター3人を配置し、担当エリアを中心に、本事業における各取組の企画・運営・コーディネートを行いました。

（ウ）　「よこはま日本語学習支援センター」の運営

地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める基盤となる拠点及び外国人住民の日本語習得支援のための拠点として協会内に設置した「よこはま日本語学習支援センター」の運営を行いました。（期間：4月1日～3月31日）

イ　日本語教育に関する基本的な方針に必要な地域の実態調査、アクションプラン案の作成

（ア）　地域日本語教育に係る実態調査の実施

名称	実施期間・方法	調査種別	回収数
横浜市域における地域日本語教育の総合的な体制づくりに係る実態調査	8月19日（月）～9月13日（金）	学習者調査（大人・子ども）、団体調査（地域日本語教室・事業所・日本語教育機関・日本語教師養成機関・国際交流ラウンジ）	1,378

会議名称	実施日	場所等	内容	参加者数
横浜市域における地域日本語教育の総合的な体制づくりに係る実態調査実施説明会	8月 6日（水）15:00～16:00	オンライン	調査対象向けの説明会	37人

（イ）　アクションプラン案の作成

事業名	実施日	実施方法等	内容	参加者数等
横浜市地域日本語教育推進アクションプラン案	2025年3月公表	市ホームページで公開	本文（日本語） 概要版（日本語・やさしい日本語・英語・中国語・ベトナム語・ネパール語）	―
横浜市地域日本語教育推進アクションプラン案等への意見募集	2025年1月24日（金）～2月10日（月）	メールでの案内、ホームページ	「アクションプラン案」「実態調査報告書（概要版）」に対するご意見	30人62件

横浜市地域日本語教育の総合的な体制づくりにかかる基本的な方針等 策定ワーキンググループ	10 月 22 日（月）18:00～20:00 、 2 月 18 日（火）17:30～19:30	横浜市国際交流協会及びオンライン	地域日本語教育のアクションプラン案等作成への意見交換・助言・実態調査の実施状況、プランの骨子検討	延べ 29 人

（ウ） 実態調査報告書の作成

名称	実施日	実施方法等	内容
横浜市域における地域日本語教育の総合的な体制づくりに係る実態調査報告書	2025 年 3 月	市ホームページで公開	本文（日本語） 概要版（日本語・やさしい日本語・英語・中国語・ベトナム語・ネパール語）

ウ 市域における地域日本語教育の推進・連携

（ア） 域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

事業名	実施日	実施方法等	内容	参加者数等
外国につながる就学前の子どもと親の支援に関する情報交換会（横浜）	8 月 29 日（木）15:00～17:00	オンライン	各団体の取り組み紹介、情報交換等	17 団体 29 人
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会	11 月 8 日（金）14:00～16:30	横浜国際協力センター共用会議室及びオンライン	各ラウンジの活動状況の共有/合同研修会ふりかえり/著作権について	13 団体 24 人
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会合同研修会	7 月 31 日（金）14:30～16:30	オンライン	「日本語教室のみなさんが知っておきたい著作権」	37 人
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会第 2 回合同研修会	2 月 21 日（金）10:00～12:30	横浜国際協力センター共用会議室	「どうしていますか？日本語教室の運営」	21 人
初期日本語教室に関する情報交換会	1 月 20 日（月）14:00～16:00	オンライン	国際交流ラウンジ等（3 団体）による事例発表「初期支援の取組について」	24 人
外国につながる就学前の子どもと親の支援に関する情報交換会（横浜）	2 月 8 日（木）15:00～17:00	オンライン	子育て支援団体の取り組み紹介、情報交換等	18 団体 23 人
YOKE にほんご相談室	通年	メール、電話、来所等	日本語学習、支援に関わる相談対応	204 件
地域日本語教室への個別訪問「まちの日本語伴走隊」	通年 教室訪問・ヒアリング：7 月 13 日～9 月 24 日	メール、電話、オンライン等	日本語ボランティア講座の企画協力、オンライン日本語教室開催に向けた勉強会支援等	7 件 訪問 17 教室
パンフレット「よこはま日本語学習支援センター 利用案内」の作成	2025 年 1 月発行	印刷版 2,500 部、電子（PDF）	取組紹介、利用案内	A4 版 8 ページ

ニュースレター「にほんごコミュニケーション mini」 の発行	5 月 15 日、7 月・9 月・11 月・1 月・3 月各 5 日発行	印刷版第 1 号 2,300 部/第 2 号 2,100 部/第 3 号以降 各 1,500 部、電子（PDF	地域日本語教育に関する情報提供や、教室の取り組みなどの紹介／日本語（やさしい日本語）版	A4 版 2 ページ 6 号
よこはま日本語学習支援センターWEB サイト公開	通年		日本語版・英語版一部ページをリニューアル	アクセス数/年 日本語 85,864 件 英語 7,593 件
「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」の運営	通年		横浜市内で活動する日本語教室・学習支援教室の情報掲載	142 教室掲載
地域日本語教室・学習支援教室への活動状況についてのアンケート	5 月		データベース掲載内容の確認等	回収 107 教室

エ　研修・地域日本語教育・支援

（ア）　日本語教育人材に対する研修

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
日本語ボランティアブラッシュアップ講座 全 2 回	12 月 4 日（水）・11 日（水）14:00～16:00	オンライン	「テキスト＋α」で、日本語でのコミュニケーションを広げよう！	25 人（延べ 46 人）

（イ）　地域日本語教育の実施

a　主催した日本語教室

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
企業従業者向け日本語教室 全 10 回×2 期	7 月 3 日～9 月 11 日　水曜日 19:30～21:00、11 月 6 日～1 月 15 日　水曜日 19:30～21:00	（各期）オンライン 9 回・横浜国際協力センター会議室 1 回	職場等におけるコミュニケーションスキルアップを目指す内容	延べ 256 人
初期日本語教室「はじめての横浜 日本語で話そう」 全 8 回×3 コース	8 月 19 日～9 月 12 日、 11 月 18 日～12 月 12 日 1 月 30 日～2 月 27 日 いずれも月・木 14:00～15:15	オンライン	挨拶、自己紹介など生活に役立つ入門レベルの日本語学習/生活情報	延べ 147 人
ICT 活用日本語教室日本語学習者向け「オンライン教材を活用した日本語教室」 全 5 回×3 コース	7 月 11 日～8 月 8 日　木曜日 19:00～20:15、10 月 3 日～10 月 31 日　木曜日 10:00～11:15、 1 月 8 日～2 月 5 日　水曜日 14:00～15:15	オンライン	「よこはまでつながる くらしの日本語」 テーマ：お出かけ/買い物/健康と安全	学習者延べ 136 人 サポーター延べ 59 人

にほんごクラス“ドゥルーズィ” みらいコース 全10回×2コース	（コース1） 5月14 日～7月16日 （コース2） 10月1日～12月3日 いずれも火曜日 10:30～12:00	ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」	生活場面や日常のコミュニケーションに役立つテーマ（トピック）に基づく日本語活動	延べ214人 講師・サポーター延べ86人

b　ウクライナ避難民等向け日本語学習支援関連 自主活動（継続活動）の 開催支援
「にほんごおしゃべり会 みらいカフェ／みらいカフェ2」（8回）、「きんようびのにほんごオンラインクラス」（36回）への開催支援

（ウ）　日本語教育に関する広報活動「企業向け異文化間理解講座」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
外国人材雇用企業のための「異文化間コミュニケーション講座」	9月11日（水） 19:00～21:00	横浜国際協力センター会議室	職場での異文化間コミュニケーションについて、やさしい日本語について	7人
外国人従業員の活躍・定着につながる「外国人従業員に伝わる！コミュニケーション講座」	12月10日（火） 14:00～15:30	オンライン	外国人材受け入れのための環境整備について、円滑なコミュニケーションのコツ	9人

(3)　日本語学習コーディネート事業（決算額：13,428,697円）

日本語学習支援を通じて、外国人の生活基盤の充実と多文化共生のまちづくりを促進しました。なお、本事業は地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業）と連動して実施しました。

ア　日本語教室の開催

生活に役立つ日本語を学ぶ教室を行いました。

（ア）　「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと　横浜のこと～」（全3期（各18回）2教室　全108回）

a　みなとみらい教室

実施時期：1期・5月8日～7月8日、2期・9月18日～11月27日、3期・1月15日～3月19日　各期18回　月・水曜日　10:30～11:45

場所：横浜市国際交流協会会議室

参加者数：学習者延べ653人、日本語サポーター延べ162人

特別活動：防災講座「災害に備えよう～自分のためにできること～」

実施日：みなとみらい教室・11月13 日（水）10:30～11:45、オンライン教室・11月18日（月）10:00～11:15　2期教室で実施

参加者数：学習者24人（みなとみらい教室14人、オンライン教室10人）、日本語サポーター10人（みなとみらい教室4人、オンライン教室6人）

b　YOKEにほんごオンライン教室

実施時期：5月20日（月）～7月22日（月）、10日2日（水）～12月9日（月）、1月22日（水）～3月26日（水）　54回　月・水曜日　10:00～11:15

場所：オンライン

参加者数：学習者延べ346人、日本語サポーター延べ163人

イ　就学前の子どもと親の支援

（ア）　イベント（講師派遣・運営協力）

タイトル：「みんなでからだをうごかそう！　ファミリースポーツデー」

実施日：9 月 28 日（土）　10:00～11:30

場所・共催：西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート

（イ）　研修会（講師派遣）

横浜子育てパートナーフォローアップ研修での講義

テーマ：外国籍の子育て家庭への支援について

実施日：11 月 26 日（火）　14:00～16:00

場所：横浜市開港記念会館

主催：横浜市こども青少年局

ウ　瀬谷区ユニバーサル音楽ワークショップ

（ア）　イベント（企画運営協力）

タイトル：「異世代・多文化間の交流促進事業　ユニバーサル音楽ワークショップ：第二部「音楽でつながろう！　みんな DE 瀬谷の国際交流」

実施日：12 月 25 日（水）14:30～16:00

参加者数：214 人（来場者数：183 人（第 1 部含む）、関係者数：31 人）

場所：瀬谷公会堂

主催：瀬谷区音楽協会、共催：瀬谷区役所

エ　研修会（講師派遣）

（ア）　大学での講義

テーマ：横浜における多文化共生社会の現状と展望

実施日：7 月 9 日（火）、17 日（水）17:00～18:40（同一内容）

場所：関東学院大学金沢八景キャンパス

主催：関東学院大学国際文化学部

（4）　ラウンジ連携事業（一部横浜市受託事業　決算額：7,056,260 円）

国際交流ラウンジ協議会事務局を担い、「横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針」に基づき、市内13の国際交流ラウンジのネットワーク強化及び各ラウンジの人材育成などの支援を行いました。また、災害時の地域防災拠点における円滑な外国人の受入れに向け、地域防災拠点運営者や外国人住民等がともに学ぶ「横浜市多文化共生セミナー」の企画・運営を行いました。

ア　横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）

日時	場所	テーマ	参加者数
8月30日（金） 10:00～12:00	横浜国際協力センター共用会議室	区とラウンジとの連携による取組に向けて～地域連携、子どもの支援、情報収集・相談をテーマに～	49人
3月5日（水） 14:00～17:00		国際交流ラウンジのこれから～区とラウンジとの連携による取組に向けて	37人

イ　横浜市国際交流ラウンジ協議会各担当者分科会及び合同研修会の開催

（ア）　分科会名・回数・参加者数：窓口分科会（4回・延べ106人）/通訳ボランティア分科会（4回・延べ94人）、日本語分科会（1回・24人）、学習支援分科会（1回・28人）

内容：分野別担当者の情報交換等

（イ）　日本語分科会合同研修会

※内容は「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」に記載

ウ　国際交流ラウンジ向け事業説明・交流会の開催

協会と国際交流ラウンジ間の情報共有を図り、今後のよりよい事業展開、ネットワーク形成や連携につなげられるよう、事業説明及び参加者交流を行いました。

タイトル：YOKE 多文化共生関連事業説明・懇談会（国際交流ラウンジ向け）

日時：4 月 30 日（火）　14:00～15:45

開催方法：オンライン

参加者数：32 人

内容：YOKE 多文化共生関連事業における国際交流ラウンジとの連携、ラウンジでの活用について

エ　横浜市多文化共生セミナー（横浜市受託事業）

名称：令和６年度横浜市多文化共生セミナー

テーマ：地域での外国人への災害時対応を、ともに考える～地域防災拠点開設編

日時：12 月 8 日（日）　10:00～12:00

場所：横浜吉田中学校第二校舎体育館（旧富士見中学校地域防災拠点）

参加者数：52 人（地域防災拠点運営委員の関係者、外国人住民、災害時通訳・翻訳ボランティア、なか国際交流ラウンジ地域活動協力者等）

内容：テーマに関する講義及びワークショップ

協力：中区埋地地区・旧富士見中地域防災拠点運営委員会

（5）　多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業　決算額：3,278,905 円）

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを次年度に展開するための検討を行いました。また、在住外国人とのコミュニケーション方法の１つである「やさしい日本語」の活用を目的とした講座等へ出講しました。

ア　Facebook グループ運営

言語：英語、中国語、スペイン語、やさしい日本語

イ　やさしい日本語の普及・啓発

（ア）　研修等への講師派遣

研修等の名称	派遣日	参加者数
横浜市令和６年度第１回「やさしい日本語」職員研修	7 月 22 日（月）	45 人
横浜市令和６年度第２回「やさしい日本語」職員研修	12 月 3 日（火）	42 人
2024 年度子育て支援団体向けやさしい日本語研修	10 月 31 日（木）	18 人
中区地域住民向け「やさしい日本語」講座	2025 年 3 月 30 日（日）	20 人

（イ）　やさしい日本語の周知を目的としたリーフレットの配布

希望者への配布数：延べ約 300 部

（6）　多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業　決算額：28,821,865 円）

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。

ア　派遣実績数

派遣件数	2,400 件
通訳ボランティア登録状況	35 言語 907 人
専門通訳ボランティア登録状況	24 言語 131 人

イ　派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	570 件	
学校通訳　＊受託事業	1,218 件	
南区定期派遣（広報相談係） ＊受託事業	122 件	英語/週 1 回　中国語/週 1 回
南区定期派遣（子ども家庭支援課） ＊受託事業	88 件	2 言語通訳： 中国語/英語/月 3 回 タガログ語/英語/月 3 回 １言語通訳：中国語　年 18 回
行政通訳（専門）	612 件	

ウ　連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	1 回

エ　通訳ボランティア研修会の開催：5 回　参加者 247 人（オブザーバー含む）

（7）　外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：5,416,116円）

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。

ア　学習支援ボランティア向け研修会の実施（全 2 回）

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会～地域で子どもの成長・発達によりそう支援を考えよう～

日時：2025 年 1 月 30 日（木）、2 月 6 日（水）　いずれも 9：30～12:00

場所：オンライン（1/30）、横浜国際協力センター5 階共用会議室（2/6）

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

参加者数：延べ 58 人

内容：「子どもの成長・発達によりそう学習支援」、「横浜で学校と地域が共に支える学習支援」

イ　学習支援教室や地域のネットワーク

（ア）　外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

実施日：11 月 21 日（木）10:00～12:00

場所：横浜国際協力センター5 階共用会議室

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等
参加者数：16 人
内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

（イ）　横浜市国際交流ラウンジ協議会　学習支援分科会への協力

ウ　学習支援教室活動ヒント集のホームページ上での公開

「みんなどうしてる？　～外国につながる子どもの学習支援教室　活動ヒント集」を公開

エ　研修会「子育て支援団体向けやさしい日本語研修」の実施

実施日：10 月 31 日（木）　14：30～16：00
場所：オンライン
参加者数：18 人
内容：外国籍・外国につながる親子（就学前の子どもとその親）の支援に役立つやさしい日本語のコミュニケーションについての研修

オ　その他

（ア）　日本語・学習支援教室データベース（横浜）の管理・運営（日本語学習コーディネート事業と連携）

（イ）　外国につながる子どもの支援に関わる YOKE の取組リーフレットの更新

（ウ）　外国につながる若者支援団体（市外）へのヒアリング：

実施日	対象	場所
2 月 19 日（水）　10：00～12：00	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	川崎市ふれあい館
2 月 20 日（木）　14：00～16：00	とよなか国際交流協会	オンライン

（8）　国際交流情報提供事業（決算額：4,229,368 円）

市民へ多文化共生及び在住外国人支援に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行いました。

また、多文化共生や在住外国人支援関する情報及び団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア　「ヨークピア」の発行

月刊：A4 判 6 ページ　発行部数 1,000 部
内容：YOKE 事業に関する報告
配布：市内公共施設　約 400 箇所に配布

イ　YOKE ホームページの運営

（ア）　訪問者数（4 月～3 月）　総計 39,857 人（3,321 人/月平均）

（イ）　ページビュー数（4 月～3 月）：総計 157,732 件（13,144 件/月平均）

日本語版内容：YOKE 概要、YOKE の事業概要、YOKE 及び YOKE が受託運営するラウンジが開催するイベントと研修会の募集・報告　等

多言語ページ対応言語：英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語、やさしい日本語

内容：生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、外国人の生活に有益な YOKE 事業など

ウ　YOKE Facebook ページの運営

ページへのフォロワーの数：4,587 件（2025 年 3 月末現在）

投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ　市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体紹介と広報支援

ホームページ掲載団体数：35 団体（2025 年 3 月末現在）

オ　YOKE からのお知らせメール配信

登録者数：702 人（2025 年 3 月末現在）

配信頻度：月 2 回

内容：YOKE 及び市内国際交流ラウンジが開催する講座・イベント情報、在住外国人支援情報

カ　ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：1,205 人（2025 年 4 月末現在）

キ　寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数（件）	金額（円）	用途
外国人子ども支援	4	10,045,000	なか国際交流ラウンジの外国につながる子どもの学習支援事業等の在住外国人支援事業に充当。うち 10,000,000 円については、寄付者のご意向をふまえ、基金を設立し、複数年に渡って事業へ充当する予定。
留学生支援	2	26,000	横浜市国際学生会館運営事業に充当
国際協力支援	1	5,000	地球市民プログラム事業に充当
ウクライナ避難民支援	1	524,493	ウクライナ避難民等支援事業に充当
計	8	10,600,493	

（9）　外国人災害時対応事業（決算額：6,646,480円）

主に自然災害における在住外国人への情報提供など、外国人支援に向けた体制の充実を図りました。

ア　横浜市との「横浜市外国人災害時情報センターの設置及び運営に関する協定」に基づく、外国人等への災害時の支援に向けた事業

（ア）　横浜市外国人災害時情報センターマニュアル一部改訂（8 月）

（イ）　横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会の実施（2025 年 1 月 24 日）

（ウ）　横浜市災害時通訳・翻訳ボランティアの登録・管理（登録者 65 人）

（エ）　災害時用ウェブサイトの開設・運営（通年）

（オ）　職員向け外国人災害時情報センター設置運営訓練の実施（10 月 23 日）

イ　他団体との連携

（ア）　川崎市国際交流協会主催災害時支援ボランティア養成セミナーへの参加（11 月 30 日）

（イ）　自治体国際化協会関東ブロック災害時対応訓練への参加（11 月 28 日）

（ウ）　神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への参加（2025 年 2 月 6 日）

（エ）　損保保険ジャパン株式会社主催「2024 年横浜市越境学習プログラム」への参加（10 月 31 日、11 月 28 日）

（オ）　震災対策技術展にて「横浜災害ボランティアネットワーク会議」と連携（2025 年 2 月 6 日）

ウ　災害に関する意識啓発その他

（ア）　災害事業紹介チラシの配布

（イ）　外国人向け多言語防災情報広報チラシ等の配布

（ウ）　横浜市総合防災訓練へのブース出展、災害時通訳ボランティアの派遣（9 月 29 日）

（10）　なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業　決算額：26,697,317 円　サポーター寄付金 45,000 円を含む）

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各事業を行いました。

ア　窓口情報提供業務

対応曜日・時間	月曜日～日曜日　9:15～17:00 （閉館日 第1・3・5日曜、祝日、年末年始）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供・相談件数	1,863 件（上位分野　くらし一般 691 件・日本語学習 425 件・教育 178 件）

イ　地域連携事業

（ア）　地域ヒアリングの実施

外国人集住地域で多文化共生を進めるためのニーズ把握とボランティア活躍のため、町内会定例会への参加及び地域ヒアリングを実施しました。

モデル地域	定例会日時	場所	回数
埋地地区連合町内会	4 月 24 日（水）、5 月 24 日（金）、6 月 25 日（火）、7 月 24 日（水）、9 月 25 日（水）、10 月 25 日（金）、11 月 22 日（金）、1 月 24 日（金）、2 月 25 日（火）、3 月 25 日（火） いずれも 18：00～20:00（3 月は 18:30～20:00）	横浜吉田中学校コミュニティハウス	10 回

ウ　人材育成事業

（ア）　外国につながる若者の居場所づくり事業

なか国際交流ラウンジで以下の居場所づくり事業を行いました。

a　外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした居場所の運営

内容：Rainbow スペースの運営、参加者間の交流、生活・進学・進路等についての情報提供、相談

企画運営：にじいろ探険隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

名称・回数	日時	対象及び人数
Rainbow スペース（39 回）	5 月 13 日～3 月 31 日 月曜日 17:00～19：00	外国につながる若者（中・高・大学生など） 延べ 664 人

b　中学生学習支援教室

名称・回数	日時	対象及び人数
中区外国人中学生学習支援教室（39 回）	5 月 9 日～3 月 13 日 木曜日 16：30～18：00 夏季特別補習 8 月 22 日（木）	中区内市立中学校の外国人中学生 中学生学習者数：延べ 760 人 サポーター数：延べ 413 人

c　上記事業を卒業した高校生・大学生を対象にした学習支援事業

名称・回数	日時	対象及び人数
高校生・大学生学習支援教室（63 回）	4 月 17 日～3 月 26 日　木曜日・月曜日　18：00～19：00（夏休み、冬休みを除く）	学習者数：延べ 86 人 サポーター数：延べ 65 人

d　外国につながる若者たちによるボランティアグループ養成研修

夏休みわくわく工場見学ツアー（7 月 25 日（木））に備え、資源分別啓発講座（7 月 4 日（木）、協力：資源循環局中事務所）、資源分別についての学習会（7 月 22 日（月））を行いました。

e　多文化運動会「にじいろ大合戦」の開催

外国につながる若者が企画・実施する運動会を「地域運動会」として実施しました。

日時：10 月 20 日（月）　10：00～16：30

場所：横浜吉田中学校第二校舎グラウンド及び体育館

実施主体：Rainbow スペースに集う外国につながる若者

参加者数：138 人（埋地地区等の区民及び中学生以上の外国につながる若者）

多文化運動会運営委員会：15 人

協力：埋地地区連合町内会、横浜吉田中学校、日本語支援拠点施設「ひまわり」、不老町地域ケアプラザ

内容：チーム対抗戦（バドミントン、バスケット、バレーボール等）、遊びコーナー、健康エクササイズ、中国の広場ダンス、健康測定

（イ）　ボランティア育成関連事業

a　区役所、他団体へ向けた多文化共生推進への協力

日時	場所	内容	人数
6 月 6 日、6 月 13 日（木） 18：45～20：25	関東学院大学関内キャンパス	関東学院大学「地域創生まじゅんプロジェクト」での講義「中区における多文化共生の取り組み」、映画「向陽而生～私らしく生きること～」上映	「地域実践演習１」受講生 11 人
2 月 20 日（木）～26 日（水） 9：00～21：00	中区役所別館 1 階	「ピンクシャツデー（いじめ反対の日）」でのマイクロアグレッションパネル展示	

b　多文化共生ボランティア入門講座（全 5 回）

ラウンジの「日本語支援事業」、「中学生学習支援事業」及び地域の日本語ボランティア教室の担い手となるボランティアを募りました。

日時:2025 年 2 月 6 日（木）～3 月 13 日（木）　13:00～15:00（3/6 は 10:30～12:00）

場所：なか国際交流ラウンジ

参加者数:中区在住・在勤・在学、多文化共生活動・ボランティアに意欲のある市民延べ 73 人

内容:「中区の多文化共生の現状と課題」（豊田雄太・中区役所区政推進課、白濱小恵子・日本語支援拠点施設「ひまわり」日本語支援アドバイザー他、参加者 15 人）、「外国につながる中学生への学習支援教室の取組みについて」（参加者 15 人）、「外国人への日本語支援」（参加者 15 人）、「ラウンジ日本語教室見学会」（参加者 14 人）「中区にある日本語ボランティア教室の紹介」（参加者 14 人）

c　日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座（全 2 回）

回・日時	場所	テーマ	講師	参加者数
7 月 23 日（火）、25 日（木） 10：00～12：00	なか国際交流ラウンジ	「地域日本語教室の役割と可能性」、「学習者がいきいき学べる実践とは」	嶋田和子（アクラス日本語研究所代表理事）	延べ 36 人

d　新任日本語サポーター研修会の実施（全 2 回）

ラウンジ日本語教室で活動を始める日本語サポーター（学習支援者）を対象に、内部研修として行いました。

日時	場所	テーマ	参加者数
4 月 25 日（木）、11 月 1 日（金）いずれも 10:00 ～12:00	なか国際交流ラウンジ	「ネイティブ日本語話者が日本語支援を始めるとき」「はじめての日本語教室」授業の進め方（模擬授業）	延べ 12 人

e　学習支援ボランティア研修会（対象：ラウンジ外国人中学生学習支援教室のサポーター）

回・日時	場所	テーマ	講師	参加者数
8 月 22 日（木）13:30～15:30	なか国際交流ラウンジ	外国につながる子ども・若者の日本語学習について	古屋恵子（横浜市日本語講師他）	15 人

f　中区内ボランティア日本語教室との連絡会（場所：なか国際交流ラウンジ）

日時	内容	参加者数
7 月 30 日（木）10:00～12:00、3 月 13 日（木）　15:30～16:30	各教室の状況報告や課題の共有、プラスチックゴミの出し方について（学習者の方への情報提供依頼）など	延べ 27 人

エ　日本語学習関連事業

（ア）　なか国際交流ラウンジ日本語教室

名称	開催時期	学習者数
はじめての日本語教室	第 1 期（5/9～6/11）、第 2 期（6/13～7/16）、第 3 期（8/27～9/26）、第 4 期（11/19～12/19）、第 5 期（1 /7 日～2/6）、第 6 期（2/13～3/18 日）各期 10 回　いずれも火曜日・木曜日 10:30～12:00	延べ 251 人
定期教室（入門・初級レベル）	春期（5/7～9/16）、秋期（11/14～3/18）期間中の火曜日・木曜日 10:30～12:00	延べ 980 人

（イ）　行政・公的機関職員による出前講座

なか国際交流ラウンジ日本語教室学習者を対象に行いました。

回・日時	テーマ	講師	参加者数
7 月 4 日（木）11：30～12：00	ごみの分別方法について	資源循環局中事務所	18 人
12 月 12 日（木）11:30～12:00	自分を守る防災教室	横浜市中消防局の職員	21 人
1 月 28 日（火）11:30～12:00	「日本で働くこと」	神奈川労働局	22 人

（ウ）　日本語教室の開催支援

ラウンジ日本語教室修了者の継続学習として、市民ボランティアがなか国際交流ラウンジで開催する教室を支援しました。

支援教室：「ニュースで学ぶ日本の社会と暮らし」（6 月 17 日～3 月 25 日・火曜日 12:50～13:50・30 回）

オ　多文化理解の促進、多文化共生に関する事業

（ア）　多文化理解講座

多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体、学校、ボランティア団体等と連携して開催しました。

a　外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きること～」上映会

日時：9 月 9 日（月）　14：00～16：00

場所：横浜市役所

参加者数：資源循環局管理職 11 人

b　講演会「外国につながる若者の取り組みと多文化共生について」

日時	場所	対象	人数
7 月 9 日（火）、7 月 17 日（水） 17：00～18：40	関東学院大学金沢八景キャンパス	関東学院大学国際文化学部学生	18 人
12 月 13 日（水） 10：30～11：30	横浜市立子安小学校	横浜市立子安小学校 4 年生	181 人
2024 年 3 月 19 日（水）9:50～10:40、10:50～11:40	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校	サイエンスフロンティア中学 1～3 年生、高校 1～2 年生	30 人

c　講演会「ラウンジの取り組み―人材育成と地域とのつながりづくり」

日時：8 月 8 日（木）　14：00～15：30、12 月 13 日（金）　10：00～12：00

場所：中区役所

対象及び参加者数：中区役所職員延べ 56 人

d　講演会「外国につながる若者の支援について」

日時：9 月 12 日（木）　15：15～16：45

場所：横浜市教育委員会 花咲町研修室

対象及び参加者数：教育委員会国際教室担当教員 120 人

（イ）　中区多文化フェスタ

日時：12 月 7 日（土）　11：00～16：00

場所：なか国際交流ラウンジ

参加者数：383 人

内容：母国紹介（インド、オーストリア、ケニア、中国）、ビーズワークショップ 、多文化共生セミナー「～地域社会と外国人～在日クルド人支援の立場から」、生け花ワークショップ、中区多文化庁内ゼミによる日本文化紹介、お楽しみ抽選会

カ　中区多文化共生ボランティア派遣（活用）事業

（ア）　多文化共生ボランティアの地域イベントへの派遣事業

登録者数：207 人（2025 年 3 月末現在）

派遣実績：13 件延べ 97 人

※「外国につながる若者を中心としたボランティアの地域への派遣コーディネート」含む

主な活動先：「つながる！みんなフェス」（日ノ出川公園・不老町地域ケアプラザ）、フラワー＆グリーンフェスタ 2024（主催：中区役所地域振興課）、夏休みラジオ体操（主催：埋地地区連合町内会）、山下町夏まつり（主催：山下町町内会）

（イ）　地域活動サポート翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

実績：31 件（埋地地区連合町内会、第二地区山下町町内会）

キ　中区役所庁内翻訳支援事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信できるように

翻訳支援をしました。

実績：47 件（福祉保健課、地域振興課、総務課、保険年金課、生活衛生課、区政推進課等）

ク　第４期中区地域福祉保健計画の地域活動参加の支援

名称	日時	場所	内容
中区地域福祉保健計画会議「中なかいいネ！」推進会議委員	6 月 10 日 、3 月 10 日（月）　14:00～16:00	中区役所会議室	委員としての会議参加
中なかいいネ！発表会	2 月 6 日（木）	横浜情報文化センター	事例発表
埋地地区地域活動振り返り会	2 月 25 日（火）17：00～18：00	横浜吉田中学校コミュニティハウス	振り返り

ケ　中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、及び英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年 4 回）

コ　地域連携強化事業

（ア）　外国人と地域社会の相互理解に向けた顔の見える関係づくりの促進

外国人集住地域の多文化共生の推進のニーズ把握とボランティア活躍の場の発掘のため、地域定例会の参加及び地域ヒアリングを実施しました。

ヒアリング回数：18 回

ヒアリング先：埋地地区ミニ夏まつり実行委員会（2 回）、第 2 地区連合町内会山下町町内会夏まつり実行委員会（3 回）、埋地地区連合町内会夏休みラジオ体操実行委員会（1 回）、港中学校地域防災拠点運営委員会防災訓練（1 回）、埋地地区旧富士見中地域防災拠点運営委員会（1 回）、イセザキモール周辺（埋地地区～第一中部地区）広域防犯パトロールへの参加と地域ヒアリング（1 回）、竹之丸地区センター（1 回）、社会福祉協議会地域活動・交流コーディネーター会議（6 回）、イセザキモール（第一中部地区）における地域共生へのヒアリング（2 回）

（イ）　外国につながる若者を中心としたボランティアの地域への派遣コーディネート

主な派遣調整対象：お三の宮祭り、埋地地区防災訓練等に派遣（延べ 14 人）

（ウ）　外国人と地域社会の相互理解・課題把握のための交流会・ワークショップの開催

交流会等	日時	場所	参加者数
第 2 地区連合町内会山下町内会　横浜中華街クリーンアップ活動（5 回）	4 月 19 日、5 月 24 日、7 月 19 日、12 月 13 日、3 月 14 日 15：00～15：45	横浜中華街	延べ 9 人
そば打ち体験教室～日本文化体験と多文化交流～（共催：不老町地域ケアプラザ）	12 月 24 日（火）11：30～15：00	不老町地域ケアプラザ	5 人
「埋地サロン」二胡演奏及び中国茶試飲（主催：埋地地区連合町内会）	2 月 1 日（土）13：30～15：30	横浜吉田中学校コミュニティハウス	48 人

（エ）　多言語による情報発信と地域活動参加の支援

ラウンジホームページ及びメーリングリスト「地域イベント案内」にて多言語で情報発信を行いました。案内したイベントは、ラウンジスタッフ等がアテンドしました。

ホームページ発信回数：14 回

イベントメール発信回数：21 回　メーリングリスト登録者数：447 人（2025 年 3 月時点）

地域イベントへアテンドした参加者数：延べ 105 人

主なアテンド実績：ラグビー体験ツアー（4/20　主催：横浜キャノンイーグルス）、プロレス観戦（5/12　協力：横浜市社会福祉協議会）、横浜公園チューリップ植付（11/9）等

（オ）　外国につながる若者等への就労や進路についてのセミナー（場所：なか国際交流ラウンジ）

名称	日時	対象	参加者数
キャリアセミナー：「学生時代、力を入れたこと」について先輩に聞いてみよう	3 月 31 日（月）17：00～19：00	「Rainbow スペース」参加者	14 人
愛知県在住の外国につながる若者との交流会及び進路に関する情報提供	9 月 27 日（金）14：00～16：00	NPO 法人トルシーダに集う外国につながる若者	8 人

サ　情報提供強化事業（暮らしの情報案内）

暮らしに役立つ情報を伝える動画「スタート動画（＝入門編）」（やさしいにほんご）の続編を追加作成するとともに、既存動画のブラッシュアップ、ウェブサイトの更新を行いました。また、新たに転入する外国人や区内在住外国人住民に対して、動画を活用したオリエンテーションを行いました。

ウェブサイト閲覧数：日本語 2,729 件、英語 515 件、中国語 510 件、ネパール語 294 件、ベトナム語 161 件、タイ語 161 件

オリエンテーション実施件数：468 件（世帯数）

シ　広報

なか国際交流ラウンジのホームページを運営しました。

（11）　みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業　決算額：36,408,474 円）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、多文化共生関連事業では、外国人への生活情報提供、専門相談、日本語ボランティアの育成、学校内での多文化理解を図るため学校を核にした多文化共生推進事業等を行いました。

市民活動支援・生涯学習支援事業では、相談・情報提供のほか、支援活動支援講座や地域課題講座、関係施設の連携強化を図る研修会等を開催しました。

多文化共生コミュニティづくり事業では、相互理解を促すための生活ガイダンスをはじめ、日本人住民と外国人住民の国際交流イベントを企画し、外国人の活躍促進を図りました。

【多文化共生関連事業】

ア　多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日　9:00～17:00 （毎月第3月曜日及び12月29日から1月3日までの間は閉館）
対応言語	英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語
情報提供・相談件数	1,595 件

イ　多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第 2 木曜日（法律相談）、第 3 木曜日（在留資格等の相談）、第 4 木曜日（教育相談）のいずれも 13：30～15：30

実績：法律相談 16 件、在留資格等の相談 18 件、教育相談 12 件

ウ　多文化共生ボランティアの紹介（市民通訳ボランティアを除く）

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に紹介し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援、母国の文化紹介等を行いました。

紹介件数：256 件

語学ボランティア登録者数：209 人

多文化ボランティア登録者数：77 人　※文化紹介（日本語力不問）

エ　日本語学習支援事業

（ア）　日本語ボランティア入門講座（全 5 回）

区内の日本語ボランティア教室で活動できる人材を育成するため、日本語を教えるために必要な基礎文法と「やさしいにほんご」を学び、気軽に日本語教室に参加してもらうことを目的に実施しました。

日時：8 月 21 日～9 月 18 日　毎週水曜　10：30～12：30

講師：渋谷実希（東京大学非常勤講師）

参加者：15 人

日程	内容
8 月 21 日（水）	「南区の現状を知ろう」、「南区にある日本語教室の紹介」、「日本語ボランティアってなぁに？」
8 月 28 日（水）	「多文化共生ボランティア教室にむけて」、「やさしい日本語　～日本語を学習中の外国人とどのようにコミュニケーションをとればいいのでしょう～」
9 月 4 日（水）	「言葉ってどうやって教えるの？」、「日本語っておもしろい①」
9 月 11 日（水）	「日本語っておもしろい②」、「次回の実際の活動にむけて準備しよう」
9 月 18 日（水）	「実際の活動をしてみよう」、「教室のボランティアさんと交流しよう」

（イ）　日本語ボランティアブラッシュアップ講座（全 2 回）

目標（can do）を達成するためにどのような文型が必要かを考え、テキストの練習問題を更に楽しく発展させる方法を学びました。

日時：2 月 2 日、2 月 9 日　10:00～12:30

講師：山崎佳子氏（横浜地域日本語教室ボランティア・日本語教師）

参加者：20 人

日程	内容
2 月 2 日（日）	「学習目標 Can-Do とは」、「楽しい基本の文法 1」、「テキストの練習問題をもっと楽しく!」、「楽しい活動 1『チラシを見て注分など』」、「グループワーク『オリジナル練習問題作成』」
2 月 9 日（日）	「楽しい基本の文法 2」、「テキストの練習問題をもっと楽しく!」、「楽しい活動 2『私の国/出身地を紹介したい』『アルバイトの面接をうけたい』」、「グループワーク『役割を決めて模擬授業をしよう』」

（ウ）　日本語教室連絡会（全 4 回）

各教室ボランティアの顔合わせ及び各教室の現状、今後の見通し、取り組みなどを共有するため開催しました。

日時・参加者：5 月 31 日（9 人）、10 月 11 日（6 人）、2025 年 2 月 28 日（7 人）、3 月 14 日（7 人）

（エ）　保育サービスの実施

保育グループ「ぐるんぱ（事務局・はぐはぐの樹）」に依頼し、保育を希望する学習者への保育サービスを実施しました。

期間：2024 年 3 月～2025 年 3 月の日曜日

保育件数・保育児数：47 件・延べ 104 人

（オ）　協働プロジェクト－緊急通報体験

ゴミの分別、防災等、生活上有用な情報を外国人に直接伝えるため、専門機関と連携・協力のもと開催しました。

日時：10 月 27 日（金）　13:30～15:00

参加者：26 人

（カ）　桜まつりへの参加

日本語教室で勉強している学習者に対して、教室以外で日本語に触れる機会や、地域イベントに参加する機会を提供するため実施しました。

日時：2025 年 3 月 23 日（日）　13:00～15:00

場所：

参加者：50 人　（日本語ボランティア 20 人＋学習者 30 人）

オ　外国につながる青少年等の交流・支援事業

（ア）　外国につながる青少年支援団体情報交換会（年 2 回）

日時	内容	参加者
5 月 31 日(金)　15:30～17:00	各団体の活動報告・活動紹介、情報共有	5 団体 5 人
8 月 17 日(土)　14:00～16:00	神奈川県の公立高校入試を知る	20 人

（イ）　外国につながる青少年のボランティアプログラム

夏休みを利用してボランティアプログラムを実施し、外国につながる高校・大学生が小学生向けイベント（南吉田小キッズクラブで開催）の企画・運営を行いました。

日時：7 月 23 日、7 月 30 日、8 月 6 日、8 月 13 日、8 月 20 日　いずれも火曜日　13：30～16：00

参加者：17 人（大学生 3 人・高校生 11 人）

イベント内容：メモリーゲーム、釣りゲーム、射的、的当て、4 マス鬼ごっこ、ボーリング

カ　学校を核にした多文化共生事業

（ア）　実施校

外国につながる児童生徒の多い下記対象校で、学校を通じた多文化共生への理解促進を図るため、母国の文化を紹介できる講師の紹介及び事業コーディネートを行いました。当年度は新規に 3 小学校が加わり、全 12 校（小学校 9 校・中学校 3 校）を対象に実施しました。

対象校：南吉田小学校、日枝小学校、石川小学校、中村小学校、蒔田小学校、太田小学校、藤の木小学校、別所小学校、永田小学校、共進中学校、平楽中学校、蒔田中学校

内容：読書会、外国文化紹介、ベトナム語指導、外国遊び体験、二胡演奏、モンゴル馬頭琴動画視聴、ブラジル楽器演奏、インド民話の読み聞かせ、中国武術体験、外国米の勉強、ウクライナ伝統舞踊体験、ロシア語読み聞かせ、韓国語読み聞かせ等

件数：116 件

（イ）　多文化共生ボランティア養成講座 3 言語（2 回）

日時	参加者	登録者
10 月 3 日（木）14：00～16：00（日・中合同）	11 人（出身：中国・ベトナム・モンゴル・カナダ）	4 人
10 月 4 日（金）15：00～17：00（英語）	6 人（出身：バングラデシュ・インド・フィリピン・ウクライナ・インドネシア）	1 人

キ　多文化共生コミュニティづくり事業

外国人住民が急増している寿東部地区を中心に、日本人住民と外国人住民双方に寄り添い、相互理解をすすめ、ともに暮らしやすい多文化共生の地域づくりに取り組みました。また、近年外国人住民が増加している南永田団地を対象に、今年度も生活ガイダンスと国際交流イベントを実施したほか、初めてつながり清掃ウォークを企画しました。

（ア）　町内会定例会参加

a　寿東部地区連合町内会

地域の状況を知り、町内会との関係づくりを進めるために参加しました。

定例会：毎月 23 日

b　浦舟西部町内会

ラウンジの事業を紹介するため参加しました。

定例会：9 月 30 日

（イ）　懇談会出席

日時	懇談会名	内容
6 月 21 日（金）	寿東部地区懇談会	生活ガイダンス等、ラウンジの事業紹介
6 月 22 日（土）	横浜市立共進中学校区「地区懇談会」	太田小学校、日枝小学校、共進中学校教職員へ「多文化共生の視点から見る南区の特徴と課題」の講話を実施

（ウ）　町内会を通じた翻訳・通訳サポート

a　カラスの被害防止への協力依頼文書の翻訳（韓国語）（真金町第一町内会）

b　防災訓練会場での翻訳・通訳（中国語・英語）（寿東部地区連合町内会）

c　寿東部地区社会福祉協議会アンケートの翻訳（中国語）（真金町第一町内会）

d　お神輿中止とミニ縁日開催のお知らせ翻訳（中国語）（永楽町町内会）

（エ）　町内会行事参加

開催日	行事名	内容
5 月 12 日（日）	寿東部地区町内会モルック大会	町内会の外国人に参加を呼びかけチームを編成し参加（参加者 16 人）
7 月 14 日（日）	浦舟西部町内会親睦会	関係づくりのために参加
7 月 24 日（水）	寿東部地区連合会親睦会	関係づくりのために参加
8 月 18 日（日）15：00～19：00	南永田団地連合町内会夏祭り	司会者のステージ紹介の通訳（中国語・英語）
10 月 13 日（日）	寿東部地区健民祭	中国太極拳講師を派遣
11 月 16 日（土）9：45～12：00	寿東部地区町内会地域防災訓練（場所：南吉田小学校）	消火器・起震車・煙体験・傷病者搬送等の体験ブースへ通訳派遣
1 月 26 日（日）	餅つき大会（場所：南吉田小学校）	児童や保護者及び地域住民にラウンジを周知
2 月 9 日（日）	永楽町町内会モルック大会	永楽町町内会の外国人チーム（4 人）

	（場所：万世町公園）	を編成し参加

（オ）　「生活ガイダンス」の実施

実施先	日時	内容	参加者数
蒔田中学校夜間学級	6 月 11 日（火） 16：00～17：30	南消防署の協力を得て、119 番模擬通報、消火器、非常食、防災グッズ等を体験するガイダンスを実施	16 人
南吉田小学校	9 月 26 日（木） 15:30～16:30	同上	19 人
南永田団地	9 月 29 日（日） 10:00～12:00	南警察署の協力を得て、生活のルール・マナーや防災・防犯をテーマにガイダンスを実施	10 人
市民活動支援団体「たぶんかフリースクール」学習者	2 月 20 日（木） 13:30～14:30	資源循環局の協力を得て、外国にルーツを持つ若者にごみの分別法や生活のルール、高校での過ごし方についてレクチャー	19 人

その他、ラウンジ窓口相談者に対して必要に応じ生活のしおりを手渡し、内容を説明しました（言語：中国語・英語・タイ語・タガログ語・やさしい日本語）。

（カ）　外国人ママ・パパのための情報提供会（地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」との連携）

外国人親子に子育てに役立つ情報を伝えました。また、地域とのつながりづくりのきっかけをつくりました。

日時	内容	参加者数
5 月 29 日（水）　10:30～11:45	子どもの事故予防・病院のかかり方	6 組 8 人
9 月 25 日（水）　10:30～11:45	幼稚園・保育園の申込み方法	6 組 8 人
2025 年 1 月 29 日(水)　10:30～11:45	幼稚園・保育園の生活	3 組 4 人

（キ）　南永田団地国際交流イベント（UR 都市機構との連携）

UR 都市機構と連携し、地元のコミュニティづくり活動をしている NPO 法人「永田みなみ台ほっとサライ」の国際交流イベントにそば打ち、二胡演奏、ブラジル楽器演奏とカポエイラ講師を派遣しました。

日時：11 月 4 日（月・祝日）　9:00～14:00

場所：南永田団地商店街前広場及びほっとサライ

参加：そば打ち 7 人、二胡演奏人及びブラジル楽器演奏とカポエイラ 70 人

協力内容：イベント企画参加、二胡演奏者・ブラジル楽器とカポエイラ講師のコーディネート、通訳コーディネート、チラシ翻訳及びサポート

（ク）　多文化体験会

ラウンジに登録している多文化共生ボランティアにさまざまな外国文化を伝えてもらうことで、外国人材の活躍促進と多文化理解の場を創出しました。

日時	内容	参加者数
6 月 30 日（日） 10:00～13:00	中国文化紹介と餃子づくり	19 人
8 月 9 日（金） 12:00～15:00	ウクライナ文化紹介と料理づくり 講師：イリーナ・デルガチョワ	17 人
12 月 14 日（土） 10:00～13:00	ヨーロッパ文化体験「クリスマススイーツづくり」※ 講師：イリーナ・デルガチョワ	19 人
2 月 8 日（土）	世界の伝統芸能「カポエイラ」※	25 人

15:00～17:00	講師：矢作フランク	

※は浦舟コミュニティハウスとの連携事業

（ケ）　地区社協広報紙「えん」への編集協力

寿東部地区社会福祉協議会では年に一度広報紙「えん」を発行し、各戸回覧やマンション内で掲示しています。抜粋内容を中国人住民にも伝えたいという地区社協からの依頼を受け、一部を中国語翻訳し、裏面にラウンジの案内（地域での多文化共生サポート面）や地域在住外国人のインタビュー記事（日本語）を掲載して同紙に差し込み、地域に配布しました。

発行部数：1,000 部

発行時期：3 月

（コ）　みなつなプロジェクト

みなつなプロジェクトは「みんなでつながる」、「みなみ区でつながる」をかけあわせた名称で、歩きながら町内のごみ拾いをするイベント「つながり清掃ウォーク」を実施しました。

日時	対象地域	参加者数
11 月 23 日（土）9:30～12:00	寿東部地区連合町内会	49 人
11 月 24 日（日）10:00～12:00	南永田団地連合町内会	19 人

【市民活動支援・生涯学習支援事業】

ア　窓口相談・情報提供業務

相談・情報提供件数：1,407 件　会議室等利用件数：2,700 件

イ　みなみラウンジ利用者のつどい

日時	内容	参加者数
7 月 24 日（水）14:00～16:00	情報交換会（コーディネーター・橋口奈生［一般社団法人シーズ グロース コーチング］）	21 人
11 月 17 日（日）15:30～16:00	みんなの『わっ！』フェスタ 2024　振り返り交流会	25 人

ウ　市民活動支援講座

南区内で市民活動をしている人を対象に Instagram を利用した利用した市民活動の発信方法を学ぶ講座を開催しました。

日時：9 月 18 日（水）　13:30～16:30

内容：Instagram 初心者を対象にした効果的な情報発信法の解説

講師：秋本創（NPO 法人埼玉情報センター事務局次長）

参加人数:18 人

エ　市民活動団体更新

市民利用団体 94 団体の登録更新、38 団体のロッカー・レターケースの登録更新

オ　地域課題講座

日時：10 月 24 日（木）　9：30～12：30

内容：身近に自生する薬草の説明

講師：熊谷仁・五十嵐愛（一般社団法人横浜市薬剤師会）

参加者：19 人

カ　まるごとみなみ施設間連携事業

日時	内容	講師	参加施設
6 月 26 日（水）14：00	「地域を知って南区を元気に!!」	坂本寿子・時任和子	22 施設

～17：00		（NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク）	
2025 年 1 月 21 日(火) 14：00～17：00	「アイディアを出し合い、南区を盛り上げよう	同上	16 施設

キ　街の先生関連事業

区民のスキルを地域に活かすためのボランティア登録制度「街の先生」の登録・紹介、活動支援、PR を行いました。

登録・紹介	2024 年度新規登録者数：5 人　地域施設・学校等からの街の先生派遣依頼：25 件
活動支援	街の先生講師依頼：4 人　納涼祭の講師依頼：1 人　レインボーフェスタ：1 人 「みんなの『わっ！』フェスタ」ワークショップ出展：7 人
PR	「アクセスみなみ」の紹介記事掲載：13 人

ク　みなみラウンジ展示コーナーの設置

登録市民活動団体の活動紹介や街の先生の作品展示

市民活動団体：3 団体　街の先生：3 人

[全体事業]

ア　浦舟納涼祭の開催

日時：8 月 25 日（日）　11：00～14：30

場所：浦舟複合福祉施設全館 12 施設

内容：「和の動きでエクササイズ」、「ウクライナお守り作り」、「太極拳＆広場ダンス」、「スライム作り」、「バングラディシュレモンティー試飲」

イ　「レインボーフェスタ」参加

日時：9 月 21 日（土）　10：00～14：00

場所：中村地区センター体育館

内容：バルーンアート、中国剪紙

ウ　みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

街の先生、市民活動団体、多文化ボランティアが日頃の活動の成果を発表しました。また、日本語学習者による日本語スピーチ、アフリカ特設ステージを開催しました。

日時：11 月 17 日（日）　11：00～15：30

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ及び浦舟コミュニティハウス

参加者数：1,300 人

内容：団体活動紹介、世界のステージ（中国龍舞、多言語ソング、中国二胡演奏、フィリピンダンス、タイダンス、アフリカ特別ステージ等）、世界のお茶試飲、外国人による日本語スピーチ、体験（マジック、ミニリースづくり、絵手紙体験、マイ食器づくり、フェイスペイント等）、振袖体験、世界の料理（タイ、中国、ベトナム、韓国、インドネシア）

エ　みなみ桜まつりへの出店

日時：3 月 22 日（土）　14：00～19：00、3 月 23 日（日）10：00～15：00

場所：南区蒔田公園

出店内容：体験「春を呼ぶしおり作り」「ブーブー笛を作って鳴らしてみよう！」「アフリカンコーヒーの試飲＆おやつ試食」等

[広報関連事業]

ア　ホームページの運営

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。

イ　ラウンジ広報紙「アクセスみなみ」の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、3月

内容：講座・イベント開催のお知らせ、市民活動登録団体・街の先生の紹介、告知等

部数：1,500部

配布箇所：180か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他市民利用施設）

ウ　多言語情報紙『みなみの風』の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、3月

内容：子育て、行政制度、イベント等の生活情報

言語・部数：中国語700部、英語700部、やさしい日本語200部　※HPにはタガログ語、タイ語も掲載

配布箇所：145か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、その他市民利用施設）

エ　Instagramの運営（ラウンジのイベントや講座の周知・報告）

（12）　鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業　決算額：37,715,135円）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア　相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、多言語による相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

対応曜日・時間	月曜日～土曜日　9：00～21：00　日曜日・祝日　9：00～17：00 （休館：毎月第3水曜日及び年末年始）
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タイ語、ベトナム語、ネパール語,ネパール語
情報提供・相談件数	1664件

イ　情報収集・整理及び情報提供

多文化共生に関する情報を多言語で提供しました。

（ア）　ホームページでの情報発信

言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ネパール語、ベトナム語

内容：ラウンジ事業や区内の多文化共生に関するイベントや生活情報等

（イ）　Facebook及びラウンジ情報コーナーでの情報提供

多文化共生に関わる情報を市民にタイムリーに提供しました。

（ウ）　鶴見国際交流ラウンジニュース noteでの発信。

言語：やさしい日本語、英語、

発行時期：年4回（7月、10月、1月、4月）

（イ）　横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

横浜市通訳ボランティア派遣	327件

横浜市語学ボランティア派遣	23 件
市民通訳ボランティア登録者	37 人
語学ボランティア登録者	31 人

ウ　各種教室の実施

（ア）　外国人親子カンガルーサロン

定例のカンガルーサロンの他、潮田地区の 2 地区の子育てサロンと連携したカンガルーサロンを開催しました。

名称	日時	参加者数
託児付きの日本語教室生活ガイダンス	6 月～3 月（土）　13：00～15：00（10 回）	外国人親子延べ 46 組 86 人
外国につながる親子のためのちびっ子夏まつり	8 月 20 日（火）　10:00～11:30（潮田地域ケアプラザ 2 階）	12 組 28 人
NIHONGO day 親子で遊ぼう	10 月 21 日（月）　10:00～11：30（潮田公園コミュニティハウス）	8 組 16 人

（イ）　学習支援教室の実施

鶴見区内の外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。

参加児童生徒延べ 1,605 人、サポーター延べ 1,057 人

a　学習支援教室の実施

場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス（夏休み宿題教室の一部）

教室名	日時	参加者数
小学生対象学習支援教室「あおぞら」	第 1・第 3 土曜日　10：00～12：00	児童 686 人　サポーター489 人
中学生対象の学習支援教室「なないろ」（中学 3 年生に対する入試対策クラス含む）	毎週月曜日　17:00～18:30	生徒 919 人　サポーター568 人
夏休み宿題教室（区内児童生徒対象）	8 月 19 日（月）、20 日（火）、22 日（木）、23 日（金）10:00～12:00	児童生徒 218 人、サポーター 239 人

b　連携大学へのオリエンテーション授業の実施

日時	実施場所	参加者数
4 月 23 日（火）	神奈川大学・国際協力研修講座	5 人
7 月 27 日（土）	フェリス女学院大学・日本語教員養成講座	15 人

エ　外国人市民と日本人市民の交流

（ア）　交流部会による交流会

テーマ・内容	実施日	参加者数
きものを着ましょう	4 月 13 日（土）、5 月 11 日（土）、6 月 8 日（土）	延べ 20 人
ゆかたを着ましょう	7 月 13 日（土）、9 月 17 日（火）	延べ 31 人
親子でお笑いに TRY（挑戦）！	6 月 9 日（日）	28 人
日舞でエクササイズ	9 月 28 日（土）	18 人
ベトナムのお正月	2 月 8 日（土）	27 人
つるぎんドット来～い!!～鶴見の身近な国で	3 月 29 日（土） 雨天のため中止	

（イ）3 館オープンデー「ワッくわくデー2025」

多文化共生フェスタ～つなげる　つながる　つるみ～

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベントを開催しました。

日時：11 月 16 日（土）　10：00～16：00

参加者：1,000 人

内容：ラウンジ利用団体活動紹介パネル展示、ピニャータ（Bando Qua Qua の音楽演奏付）、ネパールの地図やヒマラヤ山脈などのパネル展示、ラテンダンス（betty salsa team）、矢向小学校（干支の話）、ネパールの紹介とダンス（クリエイティブ日本語学校）、ネパール音楽（パンチャパリワール）、お琴（小松亜美）日本語スピーチ、フォルクローレ（カパックニャン）、アフリカの文化紹介と TICAD アピール、世界の民族衣装とヘナ、ズンバ、親子向けアートワークショップ、食品販売（中国、ベトナム、ネパール、南米）

オ　市民の多文化共生に関する活動のための支援

（ア）　活動場所の提供・団体支援

a　活動場所の提供

日本語教室、学習支援、国際交流活動等を開催するラウンジ利用登録団体に対する研修室の貸し出しを行いました。

登録団体数：26 団体[2025 年 3 月末現在/優先団体 6 団体・一般団体 20 団体]

ラウンジ利用人数：15,225 人

研修室利用率：58.9%

b　団体支援：日本語ボランティア 6 団体の日本語教室開催を支援しました。

活動日	団体	活動日	団体
火曜日	日本語教室 なかま	金曜日	トピックスかいわ教室、 こんにちは・国際交流の会
水曜日	鶴見日本語教室	随時開催	１．２．３日本語支援の会
木曜日	日本語で楽しむ会		

c　団体間のネットワーク強化

日本語部会コーディネーターが中心となって、日本語ボランティア 6 団体の連絡会を開催し、情報の交換、講座・イベント運営のサポートをしました。

実施回数：6 回（2024 年 4 月 12 日、5 月 25 日、8 月 23 日、10 月 11 日、12 月 20 日、2025 年 3 月 21 日）

（イ）　地域人材の育成

a　日本語ボランティア育成講座の運営:

日本語ボランティア入門講座とブラッシュアップ講座を開催しました。

講座名	日時	対象	参加者数
日本語ボランティア入門講座（全 11 回）	9 月 1 日～12 月 15 日 毎週日曜日 10:00～12:30	鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人	25 人
日本語ボランティアブラッシュアップ講座（全 4 回）	7 月 28 日（日）、9 月 29 日（日）、2025 年 2 月 26 日（水）、3 月 16 日（日）	現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人	延べ 93 人

b　学習支援ボランティア育成講座の開催

テーマ	日時	講師	参加者数
来日して間もない子どもへの支援について	9月7日（土）13:00～15:00	池内梨恵（日本語支援アドバイザー・鶴見ひまわり）	19人
楽しい支援の引き出し	10月5日(土)13:00～15:00	高瀬まどか（潮田小国際教室主任）	21人

カ　共生地域づくり推進事業

地域コーディネーターの配置及び交流会、ワークショップの開催、「外国人のための子育てつながりマップ」更新、多文化共生型の人材育成支援に取り組みました。

（ア）　ワークショップ

イベント名	日時	場所	参加者数
子育て支援ネットワーク	11月18日（月）	社会福祉協議会	50人
總持寺本町通保育園	3月18日（火）10：00～12：00	總持寺本町通保育園	68人
第2回つるみワールドフェスティバル	10月19日（土）10：00～14：00	三ッ池公園	150人
第34回つるみ臨海フェスティバル	10月19日（土）9:30～15:30	鶴見区入船公園	300人
ふらっとルーム潮田	4月15日（月）、5月20日（月）、6月17日（月）、7月22日（月）、9月30日（月）、11月18日（月）、12月16日（月）、1月20日（月）、2月17日（月）、3月17日（月） 9:30～12:00	潮田地域ケアプラザ	延べ200人
潮見橋ちびっ子広場	4月16日（火）、5月21日（火）、6月18日（火）、8月20日（火）、10月15日（火）、11月19日（火）、12月17日（火）、1月21日（火）、2月18日（火）、3月18日（火）　9:30～12:00	下野谷町一、二丁目会館	210人
USHIODA フェスタ	3月8日（土）9:30～14:00	潮田公園	100人
つるみみんなの会	4月～2025年2月の第2土曜日　9:30～12:00 ※8月、11月は休み	鶴見中央地域ケアプラザ	延べ270人
とちの木子育てサロン	4月～2025年3月の第4金曜日　9:30～12:00 ※6月、12月は休み	矢向地域ケアプラザ	延べ130人
「外国人のための子育てつながりマップ」活用イベント	2月15日（土）　10：30～12：00	鶴見国際交流ラウンジ、わっくん広場	10人（外国人親子5組）
本町4丁目餅つき大会	12月15日（日）　10:00～14:00	本町通り4丁目町内会館	

（イ）　外国人人材の活躍にむけたマッチング支援

外国人人材の活躍にむけて多文化共生に共感する外国人及び日本人育成支援に取り組みま

した。

a　多文化共生に共感する外国人育成支援（講師派遣）

外国人人材	日時	研修会テーマ（対象）	参加者
学習支援教室「卒業生のスピーチ」卒業生	7 月 22 日（月）	中学校・高校生活と卒業までの流れ	39 人

b　多文化共生に共感する日本人の人材育成支援（ラウンジスタッフ研修会派遣）

派遣日	研修会	参加者
7 月 8 日（月）	矢向地区センタースタッフミーティング	40 人
8 月 19 日（月）	鶴見区社会科研究会（豊岡小学校）	30 人
11 月 6 日（水）	鶴見区役所人権研修	30 人
12 月 16 日（月）	横浜市立東高校	33 人
2025 年 1 月 29 日（水）	法政国際高校	19 人
2 月 14 日（金）	橘学苑中学校	30 人
2 月 26 日（水）	第 4 回つるみ子育て・個育ちファーラム	30 人
3 月 19 日（水）	横浜サイエンスフロンティア高校 ysf-SDGs	21 人
3 月 26 日（水）	寺尾地域ケアプラザ	8 人

c　鶴見銀座商店街イベント「つるぎんドット来～い!!」への出店

多文化共生の鶴見区、鶴見国際交流ラウンジなどについて発信

出店日：6 月 29 日（土）、12 月 21 日（土）、2025 年 3 月 29 日（土）

外国人スタッフ数：延べ 15 人

外国籍ボランティア：延べ 15 人

来店者数：延べ 300 人

２　グローバル人材育成を支援する事業

（1）　地球市民事業（一部横浜市受託事業　決算額：20,084,634 円 サポーター寄付金 5,000 円を含む）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、国際農業開発基金 IFAD、国際熱帯木材機関 ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）の取組、国連で採択された「SDGs」（持続可能な 17 の開発目標）、YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組などを学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。具体的には、市内の小学校へ職員が訪問する「小学校出前講座」や小学生を国際協力センターに受け入れる「校外学習」を実施したほか、外国語講座や国際機関実務体験プログラムなどに取り組みました。

ア　地球市民講座

（ア）　国際平和学習プログラム

a　小学生等を対象とした国際平和学習プログラム（小学校出前講座）

市内小学校において４～６年生を対象に、SDGs、国際平和のほか、横浜で開催予定のアフリカ開発会議などの意義を伝える「SDGs 小学校出前講座」を実施しました。

実績校：5 校

合計人数：298 人

講座内容：SDG s 17 項目に多文化共生の 1 項目をプラスした「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・冊子紹介、クイズ・ゲームなど

b　横浜国際協力センターへの生徒受け入れ（校外学習）

小学校からの生徒訪問要望に対して受け入れ及び講座を実施しました。

実績校：19 校

合計人数：1,529 人

講座内容：「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・冊子紹介、国連 WFP 協会と連携授業、国際機関の見学など

c　国際機関との連携による横浜サイエンスフロンティア高校での講座実施

横浜サイエンスフロンティア高校で SDGs に関する各団体の取り組み講座を集めた「ysf-SDGs」で講座を行うとともに、国際協力センター入居の国際機関と SDGs を通じた多文化共生、国際平和等の学習機会を提供しました。

開催日：3 月 19 日（火）

講座参加機関：YOKE（2 講座担当）、ITTO 、シティネット横浜プロジェクトオフィス（各 1 講座）

（イ）　外国語講座

グローバル人材育成の一環として、多文化理解とコミュニケーション力向上を目的に、外国語コミュニケーション講座（英語・スペイン語）を実施しました。また、地域で日本語が不十分な外国人等のサポートを行う「コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座（英語）」も実施しました。

a　外国語コミュニケーション講座

講座数：全 24 講座 396 回（前期: 196 回、＊補講 2 回、後期 198 回）

講座内容：英会話（オンライン初級Ⅰ（基礎）、初級Ⅱ、初級Ⅲ、準中級、オンライン準中級、中級Ⅰ）、スペイン語（初級Ⅰ、準中級、中級Ⅰ、文化サロン（中級程度）

参加者数：213 人

b　コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座

講座数：2 講座 10 回（基礎編 1 期 5 回・応用編 1 期 5 回）

参加者数：26 人

イ　国際機関実務体験プログラム

市内国際機関等及び大学と連携し、国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験の機会を提供しました。

実施時期：2024 年 8～9 月（夏期）・2025 年 2 月～3 月（春期）

参加学生：11 人

受入機関：IUC、ITTO、JICA 横浜、YOKE

派遣対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6 大学）

受入対象機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、IFAD、JICA 横浜、YOKE（8 機関）

ウ　YOKE 国際協力・国際機関を目指す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンス

グローバルに活躍する次世代育成のため、国際機関等を目指す青少年～若手人材を対象としたキャリアガイダンスを実施しました。

実施日：11 月 24 日（日）　14：00～16：00

内容：外務省職員による国連・国際機関で働くための準備・知識・支援制度等についての講義及び海外の国連機関で働く若手職員による体験談

参加者数：高校生以上の市民 26 人

Ⅱ　国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

（1）　国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業　決算額：200,311,488 円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい 21 地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア　国際機関支援

（ア）　国際協力センターの管理運営

a　入居機関（2025 年 3 月末日現在）

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 ㎡
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	296.20 ㎡
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 ㎡
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 ㎡
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	15.59 ㎡
Y-PORT センター公民連携オフィス	872.29 ㎡
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE（YUSA）	22.8 ㎡
国際農業開発基金（IFAD）	200.00 ㎡

b　施設営繕の推進強化

各種設備の瑕疵による交換等のほか、経年劣化による故障・稼働停止を防ぐ予防的措置として、空調設備を中心に補修・更新工事を実施しました。また、各種配管の状態を把握するため劣化調査を行いました。

c　防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

d　国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
9月9日（月）	テロ発生を想定した情報伝達、自衛消防隊活動、放送設備点検、避難及び避難誘導訓練（パシフィコ横浜自衛消防隊及び協力センター地区隊合同消防訓練）
2025 年 2 月 21 日（水）	火災発生を想定した防災研修・火災時対応訓練（避難訓練・防火服等装備着用体験等） （パシフィコ横浜共同防火・防災訓練）

イ　国際機関の活動支援

（ア）　「国際機関連絡会」

開催時期：5 月、7 月、9 月、11 月、2025 年 1 月、3 月の第 2 水曜日

参加者数：延べ 74 人

（イ）　国際機関活動支援

機関名	支援内容
国際熱帯木材機関（ITTO）	事務機器リース補助

	事務局長運転手委託補助 事務局事務支援補助 理事会開催支援

（ウ）　各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、PR 活動等を行いました。

２　横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務　決算額：109,933,439 円サポーター寄付金 26,000 円を含む）

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。（指定管理期間：2023 年 4 月から 5 年間）

ア　宿泊施設の提供　合計 115 室（定員 135 人）

居室種類	室数	定員	占有率%（年間平均）
単身室	95	95	97.1%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	59.6%：1,089 泊

イ　国際理解・国際交流事業

（ア）　国際理解事業

a　児童生徒国際理解事業（出前授業、グローバル人材の育成）

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
6月～2025年2月	留学生による出前授業	受講児童生徒数 1,936 （派遣延べ 15 校 53 クラス ※小学校 7 校、中学校 8 校、高校 0 校、中高一貫校 0 校 授業担当留学生 延べ 38
5月～2025年2月	English Lounge in鶴見大学附属中学校・高等学校（全25回）	留学生　6
2025 年 3 月 18 日	横浜サイエンスフロンティア高校ポスター発表会への協力	留学生　19

b　市民文化交流事業（国際理解講座、交流会、ホームビジット）

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数（人）・留学生（人）
5 月～2 月	個人オンライン英語サロン（全 1 回）	1・1
5 月～2 月	個人オンライン韓国語サロン（全 1 回）	1・1
5 月～2 月	個人オンライン中国語サロン（全 3 回）	3・3
6 月 29 日	留学生による文化講座「カンボジア」	31・8
12 月 14 日	留学生による文化講座「トルコ」	11・11
7 月～9 月	【共催】寺尾地区センター／韓国語と韓国の今（6 回連続）	20・1
7 月 20 日	【共催】潮田地区センター／バングラデシュの留学生に学ぶ～文化と歴史～	10・4
8月20 日	【共催】寺尾地区センター／留学生に学ぶミャンマーの伝統的な文化	16・1
12 月 14 日	【共催】潮田地区センター／留学生に学ぶフィリピンのクリスマス料理と文化	7・1
2 月 10 日	【共催】寺尾地区センター料理教室 留学生に学ぶ「ウズベキスタンの料理と文化」	13・1
7 月～9 月	ホームビジット（全 7 件）	29・7

1月18日	留学生との交流会（日本語）	6・6
1月25日	留学生との交流会（英語）	15・14
2月～3月	ホームビジット（春期）（全2件）	9・2
4月～3月	民族衣装貸し出し	19件

※ホームビジットボランティア登録者数　10人

（イ）　地域貢献事業

a　災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月20日	潮田交流プラザ合同消防訓練	74
9月2日	安否確認メールの送受信訓練1回目	92
10月23日	地域防災拠点開設訓練＠汐入小学校	1
11月6日	潮田西部地区防災訓練@汐入小学校	1
12月9日	3施設合同避難訓練	9
2月6日	安否確認メールの送受信訓練2回目	91
2月6日現在	LINE公式アカウント[YISH emergency 2024]登録者数	98

b　地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
6月9日	潮田神社祭礼	56
6月20日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会1	12
7月27日	西部地区合同盆踊り	46
8月3日	地域交流会	41
8月22日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会2	12
9月22日	秋まつり	119
10月13日	多文化フェスタ＠三ツ池公園	29
10月13日	西部地区スポーツの集い	16
11月10日	連合防災訓練	1
11月28日	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会3	11
12月14日	クリスマスランタンフェスタ2024	4
12月14日	中通りもちつき	1
12月15日	本町通り四丁目もちつき	14
4月～7月	鎌倉YMCAゲストスピーカー（全2回）	3
5月～12月	TIF（戸塚インターナショナルフォーラム）ゲストスピーカー参加（全６回）	7
3月1日	保土ケ谷国際交流ラウンジ「食の国際交流イベントゲストスピーカー派遣」	2
3月8日	USHIODAフェスタ	6

（ウ）　留学生支援事業

a　留学生への日本語支援

ボランティア登録者：43人
日本語マッチング件数：7件
マッチング成立率：100％
講座・交流会参加者：50人（市民、留学生あわせて）

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
5月～2月	留学生とボランティアを随時マッチング	24
5月25日	ボランティア情報交換会	31
6月30日	ボランティア主体事業①新江の島水族館訪問	12
11月2日	ボランティア企画①おにぎりを作ろう	22

11 月 24 日	ボランティア主体事業③三渓園紅葉狩り	14
2 月 2 日	ボランティア研修「これからの日本語サポーター	19
2 月 8 日	ボランティア企画「節分と抹茶」	31
3 月 1 日	ボランティア企画「ひな祭り」	23
3 月 29 日	ボランティア企画「三ツ池公園に花見」（中止）	0

b　就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月～3月	留学生のための就職個別相談(対面/オンライン)	475
4月23日～	入居者への支援物資の配給①	9回
通年	合同就職説明会同行	69
通年	住まいサポートセンター同行	4
11月9日	就職体験談を聞く会＆OB・OG会	52

※その他日常生活の相談：随時

c　留学生会・OBOG 会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
事務室と留学生会との共催事業	4 月 13 日	歓迎会	58
	4 月～2025 年 3 月	レジデントアシスタントミーティング（12 回）	83
	6 月 27 日～7 月 8 日	七夕短冊飾り	47
	9 月 22 日	秋祭りお疲れ様会＆歓迎会	31
	2 月 2 日	送別会	28
	2 月 28 日	現新レジデントアシスタント顔合わせ会	9
留学生主体事業	4 月 26 日	映画を見る会	15
	5 月 5 日	たこ焼きパーティー	22
	5 月 25 日	野球観戦	11
	5 月 26 日	鎌倉観光	12
	6 月 22 日	餃子パーティー	20
	6 月 25 日	サッカー観戦会	5
	6 月 28 日	映画を見る会	9
	7 月 2 日	そうめんパーティー	10
	7 月 20 日	焼肉, スイカ割＆花火パーティー	25
	8 月 25 日	卓球&寿司＆花火パーティー	22
	9 月 17 日	お月見	10
	11 月 10 日	山梨観光（河口湖等）	14
	12 月 7 日	忘年会	30
	12 月 27 日	映画を見る会	8
	12 月 31 日	年越しカウントダウン	6
	1 月 5 日	新年会	18
	1 月 25 日	お好み焼きパーティー	12
	2 月 2 日	節分パーティー	28
	2 月 22 日	湯円パーティー	12
	3 月 14 日	ラマダン講座	15

（エ）　行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数（人）
10月23日、24日	アジアスマートシティ会議　企画ブース支援	15

（オ）　広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	発行部数
独自媒体を使った広報	6 月 1 日	「2023 年度事業報告書」発行	200 部
	6 月 1 日・9 月 1 日・	「よこはま地球村 120 号、121 号、122	各 2,000

	12 月 1 日・3 月 1 日	号、123 号」発行	部
	随時更新	学生会館 HP	
	随時更新	学生会館 SNS（Facebook,Instagram,X）	
	随時投稿	YOKE facebook	
	随時投稿	YOKE メール	
	12 月 1 日（水）	「2025 年度入居者募集案内」配布	300 部
外部媒体を使った広報	4 月号、9 月号、	『広報よこはま鶴見区版』への情報掲載	
	6 月 29 日、8 月 3 日、9 月 22 日、12 月 14 日、1 月 18 日と 1 月 25 日	『You テレビ』と『タウンニュース』の取材と情報掲載	
	2025 年 1 月	『向学新聞 1 月号』への情報掲載	

貸　借　対　照　表

2025年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	129,968,412	110,277,213	19,691,199
未収金	21,249,390	33,299,988	△ 12,050,598
立替金	2,188,425	1,264,165	924,260
前払金	898,523	553,713	344,810
貯蔵品	206,500	412,690	△ 206,190
流動資産合計	**154,511,250**	**145,807,769**	**8,703,481**
２．固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	286,350,000	244,290,000	42,060,000
定期預金	176,943,972	226,943,972	△ 50,000,000
基本財産合計	463,293,972	471,233,972	△ 7,940,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	538,648	604,882	△ 66,234
什器備品	236,883	386,368	△ 149,485
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	40,338,900	41,799,700	△ 1,460,800
横浜市補助対象事業対応特定資産	85,568,974	152,640,538	△ 67,071,564
特定資産合計	128,399,645	197,147,728	△ 68,748,083
(3) その他固定資産			
建物附属設備	6,102,664	6,623,723	△ 521,059
什器備品	873,306	1,036,794	△ 163,488
保証金	156,500	0	156,500
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	44,249,906	44,777,953	△ 528,047
固定資産合計	**635,943,523**	**713,159,653**	**△ 77,216,130**
資産合計	**790,454,773**	**858,967,422**	**△ 68,512,649**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	50,778,851	55,472,437	△ 4,693,586
前受金	3,601,545	3,906,465	△ 304,920
預り金	9,818,474	11,548,857	△ 1,730,383
賞与引当金	11,404,754	12,636,998	△ 1,232,244
流動負債合計	**75,603,624**	**83,564,757**	**△ 7,961,133**

科　　目	当年度	前年度	増　減
２．固定負債			
退職給付引当金	40,338,900	41,799,700	△ 1,460,800
固定負債合計	**40,338,900**	**41,799,700**	**△ 1,460,800**
負債合計	**115,942,524**	**125,364,457**	**△ 9,421,933**
Ⅲ　正味財産の部			
１．　指定正味財産			
地方公共団体出捐金	142,350,000	145,700,000	△ 3,350,000
地方公共団体補助金	88,025,100	155,276,738	△ 67,251,638
寄付金	156,969,909	147,253,099	9,716,810
指定正味財産合計	**387,345,009**	**448,229,837**	**△ 60,884,828**
（うち基本財産への充当額）	(289,319,909)	(292,669,909)	(△3,350,000)
（うち特定資産への充当額）	(88,025,100)	(155,276,738)	(△67,251,638)
２．　一般正味財産	**287,167,240**	**285,373,128**	**1,794,112**
（うち基本財産への充当額）	(173,974,063)	(178,564,063)	(△4,590,000)
（うち特定資産への充当額）	(35,645)	(71,290)	(△35,645)
正味財産合計	**674,512,249**	**733,602,965**	**△ 59,090,716**
負債及び正味財産合計	**790,454,773**	**858,967,422**	**△ 68,512,649**

2024年度　正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
① 基本財産運用益	(1,657,584)	(1,245,529)	(412,055)
基本財産受取利息	1,657,584	1,245,529	412,055
② 特定資産運用益	(63,376)	(77,663)	(△14,287)
特定資産受取利息	4,609	409	4,200
特定資産(補助対象)受取利息	58,767	77,254	△ 18,487
③ 事業収益	(371,322,887)	(372,163,461)	(△840,574)
一般会計諸事業収益	10,634,264	10,447,107	187,157
賃貸料収益	1,104,516	1,080,732	23,784
学生会館会計諸事業収益	246,000	446,800	△ 200,800
横浜市受託事業収益	214,848,678	221,792,283	△ 6,943,605
横浜市施設管理受託収益	41,488,819	35,884,529	5,604,290
指定管理者受託収益	103,000,610	102,512,010	488,600
④ 受取補助金等	(262,646,498)	(218,882,098)	(43,764,400)
受取横浜市補助金	195,240,860	143,291,869	51,948,991
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	67,251,638	75,436,229	△ 8,184,591
⑤ 受取負担金	(22,471,570)	(22,461,259)	(10,311)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	250,570	240,259	10,311
⑥ 受取寄付金	(883,683)	(5,175,226)	(△4,291,543)
受取寄付金	76,000	114,848	△ 38,848
受取寄付金振替額	807,683	5,060,378	△ 4,252,695
⑦ 雑収益	(6,308,239)	(4,956,912)	(1,351,327)
受取利息	23,535	1,083	22,452
会館設備機器受取利用料	5,204,922	4,476,542	728,380
雑収益	1,079,782	479,287	600,495
経常収益計	665,353,837	624,962,148	40,391,689
（２）経常費用			
① 事業費	(594,810,196)	(544,022,198)	(50,787,998)
給料手当	103,660,313	113,037,858	△ 9,377,545
退職給付費用	2,320,000	2,828,600	△ 508,600
賞与引当金繰入額	8,906,919	10,002,724	△ 1,095,805
法定福利費	23,558,729	23,913,527	△ 354,798
福利厚生費	90,351	110,301	△ 19,950
臨時雇賃金	98,749,302	91,509,167	7,240,135

科　　目	当年度	前年度	増　減
人材派遣委託費	13,907,017	20,015,482	△ 6,108,465
会議費	305,175	166,606	138,569
旅費交通費	941,190	4,356,200	△ 3,415,010
通信運搬費	3,352,270	3,305,256	47,014
IT関連費	6,548,315	6,085,353	462,962
減価償却費	920,930	988,179	△ 67,249
消耗什器備品費	1,390,849	6,039,322	△ 4,648,473
消耗品費	6,640,009	6,560,683	79,326
修繕費	23,884,541	18,374,572	5,509,969
印刷製本費	1,562,608	1,828,344	△ 265,736
広告宣伝費	153,417	132,058	21,359
光熱水料費	23,010,932	21,285,307	1,725,625
賃借料	5,318,660	4,931,150	387,510
共益費	105,752,217	103,872,149	1,880,068
保険料	603,670	596,263	7,407
諸謝金	22,702,889	20,424,302	2,278,587
租税公課	19,671,957	19,254,300	417,657
支払負担金	259,992	481,950	△ 221,958
支払寄付金	283,190	4,235,824	△ 3,952,634
委託費	44,901,135	41,110,604	3,790,531
支払助成金	72,335,170	16,443,207	55,891,963
雑費	1,462,575	1,773,045	△ 310,470
受託財産購入費	1,615,874	359,865	1,256,009
② 管理費	(64,159,529)	(64,649,919)	(△490,390)
役員報酬	7,922,356	7,924,468	△ 2,112
給料手当	26,642,035	27,277,151	△ 635,116
退職給付費用	1,255,400	666,700	588,700
賞与引当金繰入額	2,497,835	2,634,274	△ 136,439
法定福利費	6,138,086	6,036,337	101,749
福利厚生費	439,585	483,413	△ 43,828
臨時雇賃金	1,046,420	0	1,046,420
人材派遣委託費	358,648	0	358,648
旅費交通費	22,567	31,785	△ 9,218
通信運搬費	186,192	328,493	△ 142,301
IT関連費	287,497	488,637	△ 201,140
減価償却費	177,336	257,774	△ 80,438
消耗什器備品費	81,609	1,147,189	△ 1,065,580
消耗品費	155,438	164,699	△ 9,261
修繕費	315,855	300,740	15,115
印刷製本費	5,562	37,886	△ 32,324
賃借料	47,504	43,149	4,355
共益費	12,770,744	12,543,705	227,039

科　　目	当年度	前年度	増　減
保険料	106,550	107,298	△ 748
諸謝金	2,597,100	2,717,000	△ 119,900
租税公課	128,205	737,245	△ 609,040
支払負担金	293,000	293,000	0
委託費	504,240	266,895	237,345
雑費	179,765	162,081	17,684
経常費用計	658,969,725	608,672,117	50,297,608
評価損益等調整前当期経常増減額	6,384,112	16,290,031	△ 9,905,919
基本財産評価損益等	△ 4,590,000	780,000	△ 5,370,000
評価損益等計	△ 4,590,000	780,000	△ 5,370,000
当期経常増減額	1,794,112	17,070,031	△ 15,275,919
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（２）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,794,112	17,070,031	△ 15,275,919
一般正味財産期首残高	285,373,128	268,303,097	17,070,031
一般正味財産期末残高	287,167,240	285,373,128	1,794,112
Ⅱ指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	(10,524,493)	(2,863,326)	(7,661,167)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,524,493	2,863,326	7,661,167
② 基本財産評価損	(△3,350,000)	(△1,000,000)	(△2,350,000)
基本財産評価損	△ 3,350,000	△ 1,000,000	△ 2,350,000
③ 一般正味財産への振替額	(△68,059,321)	(△80,496,607)	(12,437,286)
一般正味財産への振替額	△ 68,059,321	△ 80,496,607	12,437,286
当期指定正味財産増減額	△ 60,884,828	△ 78,633,281	17,748,453
指定正味財産期首残高	448,229,837	526,863,118	△ 78,633,281
指定正味財産期末残高	387,345,009	448,229,837	△ 60,884,828
Ⅲ正味財産期末残高	674,512,249	733,602,965	△ 59,090,716

2024年度　正味財産増減計算書内訳表

（2024年4月1日から2025年3月31日）　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
Ⅰ一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
（１）経常収益				
① 基本財産運用益	(521,447)	(1,136,137)	(0)	(1,657,584)
基本財産受取利息	521,447	1,136,137		1,657,584
② 特定資産運用益	(58,767)	(4,609)	(0)	(63,376)
特定資産受取利息		4,609		4,609
特定資産(補助対象)受取利息	58,767			58,767
③ 事業収益	(371,322,887)	(0)	(0)	(371,322,887)
一般会計諸事業収益	10,634,264			10,634,264
賃貸料収益	1,104,516			1,104,516
学生会館会計諸事業収益	246,000			246,000
横浜市受託事業収益	214,848,678			214,848,678
横浜市施設管理受託収益	41,488,819			41,488,819
指定管理者受託収益	103,000,610			103,000,610
④ 受取補助金等	(202,445,836)	(60,200,662)	(0)	(262,646,498)
受取横浜市補助金	135,216,860	60,024,000		195,240,860
受取横浜商工会議所補助金		100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金		54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	67,228,976	22,662		67,251,638
⑤ 受取負担金	(22,471,570)	(0)	(0)	(22,471,570)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	250,570			250,570
⑥ 受取寄付金	(883,683)	(0)	(0)	(883,683)
受取寄付金	76,000			76,000
受取寄付金振替額	807,683			807,683
⑦ 雑収益	(6,214,560)	(93,679)	(0)	(6,308,239)
受取利息	19,290	4,245		23,535
会館設備機器受取利用料	5,204,922			5,204,922
雑収益	990,348	89,434		1,079,782
経常収益計	**603,918,750**	**61,435,087**	**0**	**665,353,837**

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
（２）経常費用				
① 事業費	(594,810,196)	(0)	(0)	(594,810,196)
給料手当	103,660,313			103,660,313
退職給付費用	2,320,000			2,320,000
賞与引当金繰入額	8,906,919			8,906,919
法定福利費	23,558,729			23,558,729
福利厚生費	90,351			90,351
臨時雇賃金	98,749,302			98,749,302
人材派遣委託費	13,907,017			13,907,017
会議費	305,175			305,175
旅費交通費	941,190			941,190
通信運搬費	3,352,270			3,352,270
IT関連費	6,548,315			6,548,315
減価償却費	920,930			920,930
消耗什器備品費	1,390,849			1,390,849
消耗品費	6,640,009			6,640,009
修繕費	23,884,541			23,884,541
印刷製本費	1,562,608			1,562,608
広告宣伝費	153,417			153,417
光熱水料費	23,010,932			23,010,932
賃借料	5,318,660			5,318,660
共益費	105,752,217			105,752,217
保険料	603,670			603,670
諸謝金	22,702,889			22,702,889
租税公課	19,671,957			19,671,957
支払負担金	259,992			259,992
支払寄付金	283,190			283,190
委託費	44,901,135			44,901,135
支払助成金	72,335,170			72,335,170
雑費	1,462,575			1,462,575
受託財産購入費	1,615,874			1,615,874
② 管理費		(64,159,529)	(0)	(64,159,529)
役員報酬		7,922,356		7,922,356
給料手当		26,642,035		26,642,035
退職給付費用		1,255,400		1,255,400
賞与引当金繰入額		2,497,835		2,497,835
法定福利費		6,138,086		6,138,086
福利厚生費		439,585		439,585
臨時雇賃金		1,046,420		1,046,420
人材派遣委託費		358,648		358,648
旅費交通費		22,567		22,567
通信運搬費		186,192		186,192
IT関連費		287,497		287,497
減価償却費		177,336		177,336
消耗什器備品費		81,609		81,609
消耗品費		155,438		155,438
修繕費		315,855		315,855
印刷製本費		5,562		5,562
賃借料		47,504		47,504
共益費		12,770,744		12,770,744
保険料		106,550		106,550
諸謝金		2,597,100		2,597,100
租税公課		128,205		128,205
支払負担金		293,000		293,000
委託費		504,240		504,240
雑費		179,765		179,765
経常費用計	**594,810,196**	**64,159,529**	**0**	**658,969,725**

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
評価損益等調整前当期経常増減額	9,108,554	△ 2,724,442	0	6,384,112
基本財産評価損益等	0	△ 4,590,000	0	△ 4,590,000
評価損益等計	0	△ 4,590,000	0	△ 4,590,000
当期経常増減額	9,108,554	△ 7,314,442	0	1,794,112
２．経常外増減の部				
（１）経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
（２）経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,108,554	△ 7,314,442	0	1,794,112
一般正味財産期首残高				285,373,128
一般正味財産期末残高				287,167,240
Ⅱ指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	(10,524,493)	(0)	(0)	(10,524,493)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,524,493			10,524,493
② 基本財産評価損	(△3,350,000)	(0)	(0)	(△3,350,000)
基本財産評価損	△ 3,350,000			△ 3,350,000
③ 一般正味財産への振替額	(△68,036,659)	(△22,662)	(0)	(△68,059,321)
一般正味財産への振替額	△ 68,036,659	△ 22,662		△ 68,059,321
当期指定正味財産増減額	△ 60,862,166	△ 22,662	0	△ 60,884,828
指定正味財産期首残高				448,229,837
指定正味財産期末残高				387,345,009
Ⅲ正味財産期末残高				674,512,249

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）によっている。

・満期保有目的以外の債券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は総平均法により算定）によっている。

時価のないもの

移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

それぞれ次の方法による。

有形固定資産 ・・・ 定率法

（ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法）

無形固定資産 ・・・ 定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

・賞与引当金

役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

・貸倒引当金

債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。

ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	244,290,000	55,710,000	13,650,000	286,350,000
定期預金	226,943,972		50,000,000	176,943,972
小　　計	471,233,972	55,710,000	63,650,000	463,293,972
特定資産				
建物附属設備（共用）	604,879	0	66,234	538,645
建物附属設備（協力センター用）	3	0	0	3
（建物附属設備計）	*(604,882)*	*(0)*	*(66,234)*	*(538,648)*
什器備品（共用）	184,956	0	63,073	121,883
什器備品（協力センター用）	201,412	0	86,412	115,000
（什器備品計）	*(386,368)*	*(0)*	*(149,485)*	*(236,883)*
電話加入権（共用）	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	41,799,700	3,575,400	5,036,200	40,338,900
横浜市補助対象事業対応特定資産	152,640,538		67,071,564	85,568,974
小　　計	197,147,728	3,575,400	72,323,483	128,399,645
合　　計	668,381,700	59,285,400	135,973,483	591,693,617

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
投資有価証券	286,350,000	(142,350,000)	(144,000,000)	(0)
定期預金	176,943,972	(146,969,909)	(29,974,063)	(0)
小　　計	463,293,972	(289,319,909)	(173,974,063)	(0)
特定資産				
建物附属設備（共用）	538,645	(538,645)	(0)	(0)
建物附属設備（協力ｾﾝﾀｰ用）	3	(3)	(0)	(0)
（建物附属設備計）	*(538,648)*	*(538,648)*	*(0)*	*(0)*
什器備品（共用）	121,883	(86,238)	(35,645)	(0)
什器備品（協力ｾﾝﾀｰ用）	115,000	(115,000)	(0)	(0)
（什器備品計）	*(236,883)*	*(201,238)*	*(35,645)*	*(0)*
電話加入権（共用）	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	40,338,900	(0)	(0)	(40,338,900)
横浜市補助対象事業対応特定資産	85,568,974	(85,568,974)	(0)	(0)
小　　計	128,399,645	(88,025,100)	(35,645)	(40,338,900)
合　　計	591,693,617	(377,345,009)	(174,009,708)	(40,338,900)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備（共用）	15,232,299	8,590,990	6,641,309
建物附属設備（協力ｾﾝﾀｰ用）	13,932,137	13,932,134	3
（建物附属設備計）	*(29,164,436)*	*(22,523,124)*	*(6,641,312)*
什器備品（共用）	8,014,150	7,018,961	995,189
什器備品（協力ｾﾝﾀｰ用）	650,120	535,120	115,000
（什器備品計）	*(8,664,270)*	*(7,554,081)*	*(1,110,189)*
合　　計	37,828,706	30,077,205	7,751,501

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		155,075,323		67,165,226	87,910,097	指定正味財産
当期補助金（一般会計分）		0	60,024,000	60,024,000	0	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際協力ｾﾝﾀｰ分)補助金	横浜市					
前期繰越		201,415	0	86,412	115,003	指定正味財産
当期補助金		0	135,216,860	135,216,860	0	－
横浜市国際交流協会補助金	横浜商工会議所	0	100,000	100,000	0	－
横浜市国際交流協会補助金	横浜貿易協会	0	54,000	54,000	0	－
					0	－
合　　計		155,276,738	195,394,860	262,646,498	88,025,100	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　　容	金　　額
経常収益への振替額	
寄付金利用による振替額	807,683
減価償却費計上による振替額	180,074
特定資産取崩による振替額	67,071,564
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	0
合　　計	68,059,321

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・　40,338,900 円

(3) 勤務費用・・・・・　−1,460,800 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附　属　明　細　書

１　基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

２　引当金の明細

（単位:円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	41,799,700	3,575,400	5,036,200	0	40,338,900
賞与引当金	12,636,998	11,404,754	12,636,998	0	11,404,754

財　産　目　録

2025年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	205,635
	預金	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	51,410,402
		三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力ｾﾝﾀｰ運営事業)	31,770,805
		三菱UFJ銀行横浜支店	寄付金別段管理（通知預金）	10,000,000
		横浜銀行本店	運転資金として	193,815
		横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	7,398,256
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	4,225,426
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	23,686,927
		クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	1,056,349
		クイーンズスクエア横浜郵便局	寄付金口として	20,797
			＜現金預金計＞	**129,968,412**
	未収金	横浜市	国際平和学習ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ事業受託料	3,905,000
		横浜市	みなみﾗｳﾝｼﾞ運営事業受託料	3,064,082
		三菱UFJ銀行横浜支店	24年度退職者分退職金	1,164,200
		その他 16件	公益目的事業及び管理目的業務	13,116,108
			＜未収金計＞	**21,249,390**
	立替金	地域ｹｱﾌﾟﾗｻﾞ	光熱水費3月分	2,112,068
		その他2件	公益目的事業及び管理目的業務	76,357
			＜立替金計＞	**2,188,425**
	前払金	ﾗｲﾌｽﾀｲﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ㈱	情報提供事業 機械翻訳G-translate	198,000
		その他16件	公益目的事業及び管理目的業務	700,523
			＜前払金計＞	**898,523**
	貯蔵品	横浜市国際学生会館	クオカード繰越分	162,000
		その他2件	謝礼用金券	44,500
			＜貯蔵品計＞	**206,500**
流動資産合計				154, 511, 250
（固定資産） 基本財産	通知預金	三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、運用益を管理運営費の財源としている。	532,493
	定期預金	横浜銀行本店	同　上	29,441,570
	投資有価証券	第42回東京電力PG債	同　上	94,000,000
	投資有価証券	横浜市第65回5年公募公債	同　上	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源としている。	146,969,909
	投資有価証券	第61回国際協力機構債	同　上	92,350,000
	投資有価証券	R5年度第2回横浜市公募公債	同　上	50,000,000
基本財産合計				463, 293, 972

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	432,685
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	105,963
			＜建物附属設備計＞	538,648
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	212,906
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	23,977
			＜什器備品計＞	236,883
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621
			＜電話加入権計＞	1,716,240
	退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	1,328,440
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	10,000,000
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	5,266,600
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	20,168,460
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	3,575,400
			＜退職給付引当資産計＞	40,338,900
	横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	15,344,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	28,381,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	5,672,895
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	12,731,552
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	9,441,575
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	9,450,516
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	4,547,436
			〈横浜市補助対象事業対応特定資産計〉	85,568,974
特定資産合計				128, 399, 645

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	4,902,140
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	1,200,524
			＜建物附属設備計＞	6,102,664
	什器備品	テレビ等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	701,508
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	171,798
			＜什器備品計＞	873,306
	保証金	駐車場使用保証金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	156,500
			＜保証金計＞	156,500
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	27,697,436
			＜基本財産運用収入調整資産計＞	27,697,436
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	2,500,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	5,420,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000
			＜経営安定積立資産計＞	9,420,000
	その他固定資産合計			44, 249, 906
固定資産合計				635, 943, 523
資産合計				790, 454, 773
（流動負債）				
	未払金	横浜市	24年度共用ｽﾍﾟｰｽ等管理補助金戻入	9,918,140
		国際熱帯木材機関(ITTO)	24年度事務局事務支援助成金	6,987,241
		横浜中税務署	24年度確定消費税	5,174,100
		その他101件	公益目的事業及び管理目的業務	28,699,370
			＜未払金計＞	50,778,851
	前受金	語学講座参加者	25年度語学講座参加費	3,449,545
		その他5件	公益目的事業	152,000
			＜前受金計＞	3,601,545
	預り金	役職員、事業協力者	所得税(37件)(一般会計)	548,061
		役職員	住民税(4件)(一般会計)	602,600
		学生会館居室料	24年度分	7,352,000
		その他21件	公益目的事業及び管理目的業務ほか	1,315,813
			＜預り金計＞	9,818,474
	賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	11,404,754
			＜賞与引当金計＞	11,404,754
流動負債合計				75, 603, 624
（固定負債）				
	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	40,338,900
			＜退職給付引当金計＞	40,338,900
固定負債合計				40, 338, 900
負債合計				115, 942, 524
正味財産合計				674, 512, 249

貸 借 対 照 表 総 括 表

2025年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合　　計
Ⅰ　資産の部					
１．流動資産					
現金預金	62,840,755	31,770,805	35,356,852		129,968,412
未収金	28,897,192	61,279	919,610	△ 8,628,691	21,249,390
立替金			2,189,641	△ 1,216	2,188,425
前払金	727,629	156,500	14,394		898,523
貯蔵品	21,500		185,000		206,500
流動資産合計	**92,487,076**	**31,988,584**	**38,665,497**	**△ 8,629,907**	**154,511,250**
２．固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	286,350,000				286,350,000
定期預金	176,943,972				176,943,972
基本財産合計	463,293,972	0	0	0	463,293,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	538,645	3			538,648
什器備品	121,883	115,000			236,883
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産	40,338,900				40,338,900
横浜市補助対象事業対応特定資産	85,568,974				85,568,974
特定資産合計	128,284,642	115,003	0	0	128,399,645
(3) その他固定資産					
建物附属設備	6,102,664				6,102,664
什器備品	873,306				873,306
保証金		156,500			156,500
基本財産運用収入調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産			9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	34,673,406	156,500	9,420,000	0	44,249,906
固定資産合計	**626,252,020**	**271,503**	**9,420,000**	**0**	**635,943,523**
資産合計	**718,739,096**	**32,260,087**	**48,085,497**	**△ 8,629,907**	**790,454,773**
Ⅱ　負債の部					
１．流動負債					
未払金	19,554,644	31,988,584	7,865,530	△ 8,629,907	50,778,851
前受金	3,601,545				3,601,545
預り金	1,479,513		8,338,961		9,818,474
賞与引当金	9,746,622	151,437	1,506,695		11,404,754
流動負債合計	**34,382,324**	**32,140,021**	**17,711,186**	**△ 8,629,907**	**75,603,624**

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合　　計
２．固定負債					
退職給付引当金	40,338,900				40,338,900
固定負債合計	**40,338,900**	**0**	**0**	**0**	**40,338,900**
負債合計	**74,721,224**	**32,140,021**	**17,711,186**	**△ 8,629,907**	**115,942,524**
Ⅲ　正味財産の部					
１．　指定正味財産					
地方公共団体出捐金	142,350,000				142,350,000
地方公共団体補助金	87,910,097	115,003			88,025,100
寄付金	156,969,909				156,969,909
指定正味財産合計	**387,230,006**	**115,003**	**0**	**0**	**387,345,009**
（うち基本財産への充当額）	(289,319,909)				(289,319,909)
（うち特定資産への充当額）	(87,910,097)	(115,003)			(88,025,100)
２．　一般正味財産	**256,787,866**	**5,063**	**30,374,311**	**0**	**287,167,240**
（うち基本財産への充当額）	(173,974,063)				(173,974,063)
（うち特定資産への充当額）	(35,645)				(35,645)
正味財産合計	**644,017,872**	**120,066**	**30,374,311**	**0**	**674,512,249**
負債及び正味財産合計	**718,739,096**	**32,260,087**	**48,085,497**	**△ 8,629,907**	**790,454,773**

2024年度　正味財産増減計算書内訳表

（2024年4月1日から2025年3月31日）

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部					
１．経常増減の部					
（１）経常収益					
① 基本財産運用益	(1,657,584)	(0)	(0)	(0)	(1,657,584)
基本財産受取利息	1,657,584				1,657,584
② 特定資産運用益	(63,376)	(0)	(0)	(0)	(63,376)
特定資産受取利息	4,609				4,609
特定資産(補助対象)受取利息	58,767				58,767
③ 事業収益	(225,482,942)	(42,593,335)	(103,246,610)	(0)	(371,322,887)
一般会計諸事業収益	10,634,264				10,634,264
賃貸料収益		1,104,516			1,104,516
学生会館会計諸事業収益			246,000		246,000
横浜市受託事業収益	214,848,678				214,848,678
横浜市施設管理受託収益		41,488,819			41,488,819
指定管理者受託収益			103,000,610		103,000,610
④ 受取補助金等	(127,343,226)	(135,303,272)	(0)	(0)	(262,646,498)
受取横浜市補助金	60,024,000	135,216,860			195,240,860
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	67,165,226	86,412			67,251,638
⑤ 受取負担金	(0)	(22,471,570)	(0)	(0)	(22,471,570)
受取国庫負担金		22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金		250,570			250,570
⑥ 受取寄付金	(857,683)	(0)	(26,000)	(0)	(883,683)
受取寄付金	50,000		26,000		76,000
受取寄付金振替額	807,683				807,683
⑦ 雑収益	(449,908)	(186,223)	(5,672,108)	(0)	(6,308,239)
受取利息	4,245		19,290		23,535
会館設備機器受取利用料			5,204,922		5,204,922
雑収益	445,663	186,223	447,896		1,079,782
⑧ 他会計からの繰入額	(237,200)	(0)	(0)	(△237,200)	(0)
学生会館会計からの繰入額	237,200			△ 237,200	0
経常収益計	**356,091,919**	**200,554,400**	**108,944,718**	**△ 237,200**	**665,353,837**
（２）経常費用					
① 事業費	(284,533,053)	(200,278,208)	(109,998,935)	(0)	(594,810,196)
在住外国人の自立支援事業費	263,347,873				263,347,873
グローバル人材育成を支援する事業費	21,185,180				21,185,180
国際協力センター運営事業費		200,278,208			200,278,208
学生会館管理運営事業費			109,998,935		109,998,935
② 管理費	(64,159,529)	(0)	(0)	(0)	(64,159,529)
人件費	44,455,712				44,455,712
事務局運営費	19,703,817				19,703,817
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(237,200)	(△237,200)	(0)
一般会計への繰出額			237,200	△ 237,200	0
経常費用計	**348,692,582**	**200,278,208**	**110,236,135**	**△ 237,200**	**658,969,725**

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
評価損益等調整前当期計上増減額	7,399,337	276,192	△ 1,291,417	0	6,384,112
基本財産評価損益等	△ 4,590,000	0	0	0	△ 4,590,000
評価損益等計	△ 4,590,000	0	0	0	△ 4,590,000
当期経常増減額	2,809,337	276,192	△ 1,291,417	0	1,794,112
２．経常外増減の部					
（１）経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
（２）経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,809,337	276,192	△ 1,291,417	0	1,794,112
一般正味財産期首残高	253,978,529	△ 271,129	31,665,728	0	285,373,128
一般正味財産期末残高	256,787,866	5,063	30,374,311	0	287,167,240
Ⅱ指定正味財産増減の部					
① 受取寄付金	(10,524,493)	(0)	(0)	(0)	(10,524,493)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,524,493				10,524,493
② 基本財産評価損益	(△3,350,000)	(0)	(0)	(0)	(△3,350,000)
基本財産評価損益	△ 3,350,000				△ 3,350,000
③ 一般正味財産への振替額	(△67,972,909)	(△86,412)	(0)	(0)	(△68,059,321)
一般正味財産への振替額	△ 67,972,909	△ 86,412			△ 68,059,321
当期指定正味財産増減額	△ 60,798,416	△ 86,412	0	0	△ 60,884,828
指定正味財産期首残高	448,028,422	201,415	0	0	448,229,837
指定正味財産期末残高	387,230,006	115,003	0	0	387,345,009
Ⅲ正味財産期末残高	644,017,872	120,066	30,374,311	0	674,512,249

（一 般 会 計）

貸　借　対　照　表

2025年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	62,840,755	37,098,568	25,742,187
未収金	28,897,192	41,365,081	△ 12,467,889
前払金	727,629	539,319	188,310
貯蔵品	21,500	283,690	△ 262,190
流動資産合計	**92,487,076**	**79,286,658**	**13,200,418**
２．固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	286,350,000	244,290,000	42,060,000
定期預金	176,943,972	226,943,972	△ 50,000,000
基本財産合計	463,293,972	471,233,972	△ 7,940,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	538,645	604,879	△ 66,234
什器備品	121,883	184,956	△ 63,073
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	40,338,900	41,799,700	△ 1,460,800
横浜市補助対象事業対応特定資産	85,568,974	152,640,538	△ 67,071,564
特定資産合計	128,284,642	196,946,313	△ 68,661,671
(3) その他固定資産			
建物附属設備	6,102,664	6,623,723	△ 521,059
什器備品	873,306	1,036,794	△ 163,488
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	34,673,406	35,357,953	△ 684,547
固定資産合計	**626,252,020**	**703,538,238**	**△ 77,286,218**
資産合計	**718,739,096**	**782,824,896**	**△ 64,085,800**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	19,554,644	21,365,100	△ 1,810,456
前受金	3,601,545	3,906,465	△ 304,920
預り金	1,479,513	2,822,010	△ 1,342,497
賞与引当金	9,746,622	10,924,670	△ 1,178,048
流動負債合計	**34,382,324**	**39,018,245**	**△ 4,635,921**

科　　目	当年度	前年度	増　減
２．固定負債			
退職給付引当金	40,338,900	41,799,700	△ 1,460,800
固定負債合計	**40,338,900**	**41,799,700**	**△ 1,460,800**
負債合計	**74,721,224**	**80,817,945**	**△ 6,096,721**
Ⅲ　正味財産の部			
１．　指定正味財産			
地方公共団体出捐金	142,350,000	145,700,000	△ 3,350,000
地方公共団体補助金	87,910,097	155,075,323	△ 67,165,226
寄付金	156,969,909	147,253,099	9,716,810
指定正味財産合計	**387,230,006**	**448,028,422**	**△ 60,798,416**
（うち基本財産への充当額）	(289,319,909)	(292,669,909)	(△3,350,000)
（うち特定資産への充当額）	(87,910,097)	(155,075,323)	(△67,165,226)
２．　一般正味財産	**256,787,866**	**253,978,529**	**2,809,337**
（うち基本財産への充当額）	(173,974,063)	(178,564,063)	**△ 4,590,000**
（うち特定資産への充当額）	(35,645)	(71,290)	**△ 35,645**
正味財産合計	**644,017,872**	**702,006,951**	**△ 57,989,079**
負債及び正味財産合計	**718,739,096**	**782,824,896**	**△ 64,085,800**

（一般会計）

正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	(1,657,584)	(1,245,529)	(412,055)
基本財産受取利息	1,657,584	1,245,529	412,055
② 特定資産運用益	(63,376)	(77,663)	(△14,287)
特定資産受取利息	4,609	409	4,200
特定資産(補助対象)受取利息	58,767	77,254	△ 18,487
③ 事業収益	(225,482,942)	(232,239,390)	(△6,756,448)
一般会計諸事業収益	10,634,264	10,447,107	187,157
横浜市受託事業収益	214,848,678	221,792,283	△ 6,943,605
④ 受取補助金等	(127,343,226)	(142,228,049)	(△14,884,823)
受取横浜市補助金	60,024,000	66,775,344	△ 6,751,344
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	67,165,226	75,298,705	△ 8,133,479
⑤ 受取寄付金	(857,683)	(5,155,378)	(△4,297,695)
受取寄付金	50,000	95,000	△ 45,000
受取寄付金振替額	807,683	5,060,378	△ 4,252,695
⑥ 雑収益	(449,908)	(228,390)	(221,518)
受取利息	4,245	561	3,684
雑収益	445,663	227,829	217,834
⑦ 他会計からの繰入額	(237,200)	(114,500)	(122,700)
学生会館会計からの繰入額	237,200	114,500	122,700
経常収益計	**356,091,919**	**381,288,899**	**△ 25,196,980**
（2）経常費用			
① 事業費	(284,533,053)	(303,001,310)	(△18,468,257)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(263,347,873)	(283,704,615)	(△20,356,742)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	45,391,505	69,749,158	△ 24,357,653
ラウンジ連携事業費	7,192,089	7,251,594	△ 59,505
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	31,701,658	31,712,128	△ 10,470
日本語学習コーディネート事業費	13,578,109	15,160,844	△ 1,582,735
多言語情報発信事業費	3,319,654	11,289,856	△ 7,970,202
多言語サポーター派遣・紹介事業費	29,128,839	25,408,398	3,720,441
外国につながる子ども・若者支援事業費	5,497,614	1,904,890	3,592,724
国際交流情報提供・広報事業費	4,297,284	8,527,851	△ 4,230,567
外国人災害時対応事業費	6,768,727	3,762,598	3,006,129
なか国際交流ラウンジ運営事業費	26,873,897	22,860,194	4,013,703

科　　目	当年度	前年度	増　減
みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業費	36,606,179	37,935,397	△ 1,329,218
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	37,905,297	33,444,039	4,461,258
共通経費	15,087,021	14,697,668	389,353
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(21,185,180)	(19,296,695)	(1,888,485)
地球市民プログラム事業費	20,288,382	13,693,162	6,595,220
国際協力・交流ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ事業費	0	4,816,311	△ 4,816,311
共通経費	896,798	787,222	109,576
② 管理費	(64,159,529)	(64,649,919)	(△490,390)
人件費	44,455,712	44,538,930	△ 83,218
事務局運営費	19,703,817	20,110,989	△ 407,172
経常費用計	**348,692,582**	**367,651,229**	**△ 18,958,647**
評価損益等調整前当期経常増減額	**7,399,337**	**13,637,670**	**△ 6,238,333**
基本財産評価損益等	△ 4,590,000	780,000	△ 5,370,000
評価損益等計	**△ 4,590,000**	**780,000**	**△ 5,370,000**
当期経常増減額	**2,809,337**	**14,417,670**	**△ 11,608,333**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**2,809,337**	**14,417,670**	**△ 11,608,333**
一般正味財産期首残高	**253,978,529**	**239,560,859**	**14,417,670**
一般正味財産期末残高	**256,787,866**	**253,978,529**	**2,809,337**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	(10,524,493)	(2,863,326)	(7,661,167)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,524,493	2,863,326	7,661,167
② 基本財産評価損	(△3,350,000)	(△1,000,000)	(△2,350,000)
基本財産評価損	△ 3,350,000	△ 1,000,000	△ 2,350,000
③ 一般正味財産への振替額	(△67,972,909)	(△80,359,083)	(12,386,174)
一般正味財産への振替額	△ 67,972,909	△ 80,359,083	12,386,174
当期指定正味財産増減額	**△ 60,798,416**	**△ 78,495,757**	**17,697,341**
指定正味財産期首残高	**448,028,422**	**526,524,179**	**△ 78,495,757**
指定正味財産期末残高	**387,230,006**	**448,028,422**	**△ 60,798,416**
Ⅲ正味財産期末残高	**644,017,872**	**702,006,951**	**△ 57,989,079**

事業費/管理費形態別科目内訳表

（2024年度一般会計）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
（２）経常費用			
①　事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
給料手当	77,593,269	82,582,360	△ 4,989,091
退職給付費用	2,095,483	2,580,026	△ 484,543
賞与引当金繰入額	6,571,522	7,583,187	△ 1,011,665
法定福利費	17,184,418	18,033,337	△ 848,919
福利厚生費	6,382	0	6,382
臨時雇賃金	80,711,406	82,472,255	△ 1,760,849
人材派遣委託費	10,386,563	16,459,768	△ 6,073,205
会議費	72,374	83,558	△ 11,184
旅費交通費	774,164	4,206,578	△ 3,432,414
通信運搬費	2,384,242	2,270,602	113,640
IT関連費	5,960,985	5,622,934	338,051
減価償却費	753,758	775,901	△ 22,143
消耗什器備品費	517,241	3,647,313	△ 3,130,072
消耗品費	2,541,040	3,438,569	△ 897,529
修繕費	98,177	197,220	△ 99,043
印刷製本費	739,765	964,722	△ 224,957
光熱水料費	3,119,749	2,963,820	155,929
賃借料	2,024,185	1,888,059	136,126
保険料	404,718	380,920	23,798
諸謝金	17,488,557	15,883,974	1,604,583
租税公課	15,119,699	14,697,668	422,031
支払負担金	10,000	10,000	0
支払寄付金	283,190	4,235,824	△ 3,952,634
委託費	14,433,352	10,980,030	3,453,322
雑費	1,189,304	1,537,815	△ 348,511
受託財産購入費	884,330	208,175	676,155
在住外国人の自立支援事業費	**263,347,873**	**283,704,615**	**△ 20,356,742**
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
給料手当	7,846,698	7,018,454	828,244
退職給付費用	224,517	248,574	△ 24,057
賞与引当金繰入額	677,265	707,209	△ 29,944
法定福利費	1,784,830	1,340,629	444,201
臨時雇賃金	2,402,892	0	2,402,892
人材派遣委託費	2,618,237	3,555,714	△ 937,477
旅費交通費	19,287	66,158	△ 46,871
通信運搬費	143,647	248,433	△ 104,786
IT関連費	175,380	146,653	28,727

科　　目	当年度	前年度	増　減
減価償却費	80,760	74,754	6,006
消耗什器備品費	111,534	290,179	△ 178,645
消耗品費	122,204	495,644	△ 373,440
修繕費	4,803	0	4,803
印刷製本費	386,633	438,928	△ 52,295
賃借料	23,205	11,785	11,420
保険料	1,456	2,587	△ 1,131
諸謝金	3,597,178	3,338,707	258,471
租税公課	899,527	788,222	111,305
支払負担金	0	300,000	△ 300,000
雑費	65,127	72,375	△ 7,248
受託財産購入費	0	151,690	△ 151,690
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ人材育成を支援する事業費	**21,185,180**	**19,296,695**	**1,888,485**
事業費計	**284,533,053**	**303,001,310**	**△ 18,468,257**
②　管理費			
役員報酬	7,922,356	7,924,468	△ 2,112
給料手当	26,642,035	27,277,151	△ 635,116
退職給付費用	1,255,400	666,700	588,700
賞与引当金繰入額	2,497,835	2,634,274	△ 136,439
法定福利費	6,138,086	6,036,337	101,749
福利厚生費	439,585	483,413	△ 43,828
臨時雇賃金	1,046,420	0	1,046,420
人材派遣委託費	358,648	0	358,648
旅費交通費	22,567	31,785	△ 9,218
通信運搬費	186,192	328,493	△ 142,301
IT関連費	287,497	488,637	△ 201,140
減価償却費	177,336	257,774	△ 80,438
消耗什器備品費	81,609	1,147,189	△ 1,065,580
消耗品費	155,438	164,699	△ 9,261
修繕費	315,855	300,740	15,115
印刷製本費	5,562	37,886	△ 32,324
賃借料	47,504	43,149	4,355
共益費	12,770,744	12,543,705	227,039
保険料	106,550	107,298	△ 748
諸謝金	2,597,100	2,717,000	△ 119,900
租税公課	128,205	737,245	△ 609,040
支払負担金	293,000	293,000	0
委託費	504,240	266,895	237,345
雑費	179,765	162,081	17,684
管理費計	**64,159,529**	**64,649,919**	**△ 490,390**

（国際協力センター特別会計）

貸借対照表

2025年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	31,770,805	35,885,758	△ 4,114,953
未収金	61,279	51,220	10,059
前払金	156,500	0	156,500
流動資産合計	**31,988,584**	**35,936,978**	**△ 3,948,394**
２．固定資産			
(1) 特定資産			
建物附属設備	3	3	0
什器備品	115,000	201,412	△ 86,412
特定資産合計	115,003	201,415	△ 86,412
(2) その他固定資産			
保証金	156,500	0	156,500
その他固定資産合計	156,500	0	156,500
固定資産合計	**271,503**	**201,415**	**70,088**
資産合計	**32,260,087**	**36,138,393**	**△ 3,878,306**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	31,988,584	35,936,978	△ 3,948,394
賞与引当金	151,437	271,129	△ 119,692
流動負債合計	**32,140,021**	**36,208,107**	**△ 4,068,086**
２．固定負債			
固定負債合計	**0**	**0**	**0**
負債合計	**32,140,021**	**36,208,107**	**△ 4,068,086**
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
地方公共団体補助金	115,003	201,415	△ 86,412
指定正味財産合計	**115,003**	**201,415**	**△ 86,412**
（うち特定資産への充当額）	(115,003)	(201,415)	(△86,412)
２．一般正味財産	**5,063**	**△ 271,129**	**276,192**
正味財産合計	**120,066**	**△ 69,714**	**189,780**
負債及び正味財産合計	**32,260,087**	**36,138,393**	**△ 3,878,306**

（国際協力センター特別会計）

正　味　財　産　増　減　計　算　書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
① 事業収益	(42,593,335)	(36,965,261)	(5,628,074)
賃貸料収益	1,104,516	1,080,732	23,784
横浜市施設管理受託収益	41,488,819	35,884,529	5,604,290
② 受取補助金等	(135,303,272)	(76,654,049)	(58,649,223)
受取横浜市補助金	135,216,860	76,516,525	58,700,335
受取横浜市補助金振替額	86,412	137,524	△ 51,112
③ 受取負担金	(22,471,570)	(22,461,259)	(10,311)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	250,570	240,259	10,311
④ 雑収益	(186,223)	(161,956)	(24,267)
雑収益	186,223	161,956	24,267
経常収益計	**200,554,400**	**136,242,525**	**64,311,875**
（２）経常費用			
① 事業費	(200,278,208)	(136,095,112)	(64,183,096)
国際協力センター運営事業費	200,278,208	136,095,112	64,183,096
経常費用計	**200,278,208**	**136,095,112**	**64,183,096**
当期経常増減額	**276,192**	**147,413**	**128,779**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**276,192**	**147,413**	**128,779**
一般正味財産期首残高	**△ 271,129**	**△ 418,542**	**147,413**
一般正味財産期末残高	**5,063**	**△ 271,129**	**276,192**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(0)	(0)	(0)
受取地方公共団体補助金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	(△86,412)	(△137,524)	(51,112)
一般正味財産への振替額	△ 86,412	△ 137,524	51,112
当期指定正味財産増減額	**△ 86,412**	**△ 137,524**	**51,112**
指定正味財産期首残高	**201,415**	**338,939**	**△ 137,524**
指定正味財産期末残高	**115,003**	**201,415**	**△ 86,412**
Ⅲ正味財産期末残高	**120,066**	**△ 69,714**	**189,780**

事業費形態別科目内訳表

（2024年度国際協力センター特別会計）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
（２）経常費用			
①　事業費			
国際協力センター運営事業費			
給料手当	2,106,008	2,767,752	△ 661,744
賞与引当金繰入額	151,437	271,129	△ 119,692
法定福利費	404,646	493,289	△ 88,643
福利厚生費	7,788	6,131	1,657
人材派遣委託費	902,217	0	902,217
会議費	225,601	0	225,601
旅費交通費	6,484	6,000	484
通信運搬費	34,559	36,083	△ 1,524
IT関連費	411,950	315,766	96,184
減価償却費	86,412	137,524	△ 51,112
消耗什器備品費	225,374	0	225,374
消耗品費	78,882	70,021	8,861
修繕費	13,106,500	8,196,980	4,909,520
印刷製本費	14,569	56,650	△ 42,081
賃借料	2,953,913	2,746,908	207,005
共益費	105,752,217	103,872,149	1,880,068
保険料	59,224	59,224	0
諸謝金	0	22,000	△ 22,000
光熱水料費	94,971	159,901	△ 64,930
租税公課	95,950	96,100	△ 150
支払負担金	30,312	30,300	12
委託費	363,000	275,448	87,552
支払助成金	72,335,170	16,443,207	55,891,963
雑費	99,480	32,550	66,930
受託財産購入費	731,544	0	731,544
国際協力センター運営事業費計	**200,278,208**	**136,095,112**	**64,183,096**

（国際学生会館特別会計）

貸借対照表

2025年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1.　流動資産			
現金預金	35,356,852	37,292,887	△ 1,936,035
未収金	919,610	1,055,010	△ 135,400
立替金	2,189,641	1,264,165	925,476
前払金	14,394	14,394	0
貯蔵品	185,000	129,000	56,000
流動資産合計	**38,665,497**	**39,755,456**	**△ 1,089,959**
2.　固定資産			0
(1) その他固定資産			0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	**9,420,000**	**9,420,000**	**0**
資産合計	**48,085,497**	**49,175,456**	**△ 1,089,959**
Ⅱ　負債の部			
1.　流動負債			
未払金	7,865,530	7,341,682	523,848
預り金	8,338,961	8,726,847	△ 387,886
賞与引当金	1,506,695	1,441,199	65,496
流動負債合計	**17,711,186**	**17,509,728**	**201,458**
2.　固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	**17,711,186**	**17,509,728**	**201,458**
Ⅲ　正味財産の部			
1.　指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2.　一般正味財産	**30,374,311**	**31,665,728**	**△ 1,291,417**
正味財産合計	**30,374,311**	**31,665,728**	**△ 1,291,417**
負債及び正味財産合計	**48,085,497**	**49,175,456**	**△ 1,089,959**

（国際学生会館特別会計）

正　味　財　産　増　減　計　算　書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
①事業収益	(103,246,610)	(102,958,810)	(287,800)
学生会館諸事業収益	246,000	446,800	△ 200,800
指定管理者受託収益	103,000,610	102,512,010	488,600
②受取寄付金	(26,000)	(19,848)	(6,152)
受取寄付金	26,000	19,848	6,152
③雑収益	(5,672,108)	(4,566,566)	(1,105,542)
受取利息	19,290	522	18,768
会館設備機器受取利用料	5,204,922	4,476,542	728,380
雑収益	447,896	89,502	358,394
経常収益計	**108,944,718**	**107,545,224**	**1,399,494**
（２）経常費用			
①学生会館運営費	(109,998,935)	(104,925,776)	(5,073,159)
会館運営事業費	108,875,460	103,858,936	5,016,524
管理費	1,123,475	1,066,840	56,635
②他会計への繰出額	(237,200)	(114,500)	(122,700)
一般会計への繰出額	237,200	114,500	122,700
経常費用計	**110,236,135**	**105,040,276**	**5,195,859**
当期経常増減額	**△ 1,291,417**	**2,504,948**	**△ 3,796,365**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**△ 1,291,417**	**2,504,948**	**△ 3,796,365**
一般正味財産期首残高	**31,665,728**	**29,160,780**	**2,504,948**
一般正味財産期末残高	**30,374,311**	**31,665,728**	**△ 1,291,417**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	**0**	**0**	**0**
指定正味財産期首残高	**0**	**0**	**0**
指定正味財産期末残高	**0**	**0**	**0**
Ⅲ正味財産期末残高	**30,374,311**	**31,665,728**	**△ 1,291,417**

事業費形態別科目内訳表

（2024年度国際学生会館特別会計）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減	摘要
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
（２）経常費用				
①事業費				
会館運営事業費				
給料手当	16,114,338	20,669,292	△ 4,554,954	
賞与引当金繰入額	1,506,695	1,441,199	65,496	
法定福利費	4,184,835	4,046,272	138,563	
福利厚生費	76,181	104,170	△ 27,989	
臨時雇賃金	15,635,004	9,036,912	6,598,092	
会議費	7,200	83,048	△ 75,848	
旅費交通費	141,255	77,464	63,791	
通信運搬費	789,822	750,138	39,684	
消耗什器備品費	536,700	2,101,830	△ 1,565,130	
消耗品費	3,897,883	2,556,449	1,341,434	
修繕費	10,675,061	9,980,372	694,689	
印刷製本費	421,641	368,044	53,597	
広告宣伝費	153,417	132,058	21,359	
光熱水料費	19,796,212	18,161,586	1,634,626	
賃借料	317,357	284,398	32,959	
保険料	138,272	153,532	△ 15,260	
諸謝金	666,154	288,621	377,533	
租税公課	3,556,781	3,672,310	△ 115,529	
支払負担金	57,430	15,650	41,780	
委託費	30,104,783	29,855,126	249,657	
雑費	98,439	80,465	17,974	
会館運営事業費計	**108,875,460**	**103,858,936**	**5,016,524**	
②管理費				
管理費				
諸謝金	951,000	891,000	60,000	
支払負担金	162,250	126,000	36,250	
雑費	10,225	49,840	△ 39,615	
管理費計	**1,123,475**	**1,066,840**	**56,635**	

資 金 収 支 計 算 書 総 括 表

2024年4月 1 日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
Ⅰ事業活動収支の部					
1事業活動収入					
(1)基本財産運用収入	(1,657,584)	(0)	(0)	(0)	(1,657,584)
① 基本財産利息収入	1,657,584				1,657,584
(2)特定資産運用収入	(63,376)	(0)	(0)	(0)	(63,376)
① 特定資産利息収入	4,609				4,609
② 特定資産(補助対象)利息収入	58,767				58,767
(3)事業収入	(225,482,942)	(42,593,335)	(103,246,610)	(0)	(371,322,887)
① 一般会計諸事業収入	10,634,264				10,634,264
② 賃貸料収入		1,104,516			1,104,516
③ 学生会館会計諸事業収入			246,000		246,000
④ 横浜市受託事業収入	214,848,678				214,848,678
⑤ 横浜市施設管理受託収入		41,488,819			41,488,819
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			103,000,610		103,000,610
(4)補助金等収入	(60,178,000)	(135,216,860)	(0)	(0)	(195,394,860)
①横浜市補助金収入	60,024,000	135,216,860			195,240,860
②横浜商工会議所補助金収入	100,000				100,000
③横浜貿易協会補助金収入	54,000				54,000
(5)負担金収入	(0)	(22,471,570)	(0)	(0)	(22,471,570)
①負担金収入		22,221,000			22,221,000
②光熱水費負担金収入		250,570			250,570
(6)寄付金収入	(10,574,493)	(0)	(26,000)	(0)	(10,600,493)
①寄付金収入	10,574,493		26,000		10,600,493
(7)雑収入	(449,908)	(186,223)	(5,672,108)	(0)	(6,308,239)
①受取利息収入	4,245		19,290		23,535
②会館設備機器利用料収入			5,204,922		5,204,922
③雑収入	445,663	186,223	447,896		1,079,782
事業活動収入計	**298,406,303**	**200,467,988**	**108,944,718**	**0**	**607,819,009**

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
２事業活動支出					
(1)事業費支出	(282,420,144)	(200,311,488)	(109,933,439)	(0)	(592,665,071)
(1-1) 多文化共生のまちづくりを支援する事業費支出	(282,420,144)	(0)	(0)	(0)	(282,420,144)
① 在住外国人の自立支援事業	261,438,712				261,438,712
② グローバル人材育成を支援する事業	20,981,432				20,981,432
(1-2) 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業費支出	(0)	(200,311,488)	(109,933,439)	(0)	(310,244,927)
① 国際協力ｾﾝﾀｰ運営事業		200,311,488			200,311,488
② 横浜市国際学生会館運営事業			109,933,439		109,933,439
(2)管理費支出	(67,899,432)	(0)	(0)	(0)	(67,899,432)
① 人件費	48,372,951				48,372,951
② 事務局運営費	19,526,481				19,526,481
(3)他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
事業活動支出計	**350,319,576**	**200,311,488**	**109,933,439**	**0**	**660,564,503**
事業活動収支差額	**△ 51,913,273**	**156,500**	**△ 988,721**	**0**	**△ 52,745,494**
Ⅱ投資活動収支の部					
１投資活動収入					
(1)　補助金等収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(2)　特定資産取崩収入	(72,107,764)	(0)	(0)	(0)	(72,107,764)
① 退職給付引当資産取崩収入	5,036,200				5,036,200
② 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	67,071,564				67,071,564
(3)　敷金・保証金戻り収入	(0)	(21,000)	(0)	(0)	(21,000)
① 保証金戻り収入		21,000			21,000
(4)　他会計からの繰入金収入	(237,200)	(0)	(0)	(△237,200)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入金収入	237,200			△ 237,200	0
投資活動収入計	**72,344,964**	**21,000**	**0**	**△ 237,200**	**72,128,764**

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
２投資活動支出					
(1)特定資産取得支出	(3,575,400)	(0)	(0)	(0)	(3,575,400)
①退職給付引当資産取得支出	3,575,400				3,575,400
(2)固定資産取得支出	(198,000)	(0)	(0)	(0)	(198,000)
①什器備品購入支出	198,000				198,000
(3)敷金・保証金支出		(177,500)			(177,500)
①保証金支出		177,500			177,500
(4)他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(237,200)	(△237,200)	(0)
①一般会計への繰入金支出			237,200	△ 237,200	0
投資活動支出計	3,773,400	177,500	237,200	△ 237,200	3,950,900
投資活動収支差額	68,571,564	△ 156,500	△ 237,200	0	68,177,864
Ⅲ財務活動収支の部					
１財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
２財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	16,658,291	0	△ 1,225,921	0	15,432,370
前期繰越収支差額	51,193,083	0	23,686,927	0	74,880,010
次期繰越収支差額	67,851,374	0	22,461,006	0	90,312,380

資　金　収　支　計　算　書　（一般会計）

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
Ⅰ事業活動収支の部				
１事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	(1,240,000)	(1,657,584)	(△417,584)	
①基本財産利息収入	1,240,000	1,657,584	△ 417,584	
(2)特定資産運用収入	(2,000)	(63,376)	(△61,376)	
①特定資産利息収入	1,000	4,609	△ 3,609	
②特定資産(補助対象)利息収入	1,000	58,767	△ 57,767	
(3)事業収入	(222,143,000)	(225,482,942)	(△3,339,942)	
①一般会計諸事業収入	7,969,000	10,634,264	△ 2,665,264	
②横浜市受託事業収入	214,174,000	214,848,678	△ 674,678	
(4)補助金等収入	(58,947,000)	(60,178,000)	(△1,231,000)	
①横浜市補助金収入	58,793,000	60,024,000	△ 1,231,000	
②横浜商工会議所補助金収入	100,000	100,000	0	
③横浜貿易協会補助金収入	54,000	54,000	0	
(5)寄付金収入	(200,000)	(10,574,493)	(△10,374,493)	
①寄付金収入	200,000	10,574,493	△ 10,374,493	
(6)雑収入	(1,000)	(449,908)	(△448,908)	
①受取利息収入	0	4,245	△ 4,245	
②雑収入	1,000	445,663	△ 444,663	
事業活動収入計	**282,533,000**	**298,406,303**	**△ 15,873,303**	
２事業活動支出				
(1)事業費支出	(308,210,000)	(282,420,144)	(25,789,856)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(287,414,000)	(261,438,712)	(25,975,288)	
①横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出	57,214,000	45,155,161	12,058,839	
②地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出	36,600,000	31,497,913	5,102,087	
③日本語学習コーディネート事業費支出	12,841,000	13,428,697	△ 587,697	
④ラウンジ連携事業費支出	8,589,000	7,056,260	1,532,740	
⑤多言語情報発信事業費支出	4,236,000	3,278,905	957,095	
⑥多言語サポーター派遣・紹介事業費支出	28,853,000	28,821,865	31,135	
⑦外国につながる子ども・若者支援事業費支出	6,349,000	5,416,116	932,884	
⑧国際交流情報提供事業費支出	4,978,000	4,229,368	748,632	
⑨外国人災害時対応事業費支出	7,333,000	6,646,480	686,520	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	32,338,000	26,697,317	5,640,683	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業費支出	40,586,000	36,408,474	4,177,526	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	34,250,000	37,715,135	△ 3,465,135	
⑬ 共通経費支出	13,247,000	15,087,021	△ 1,840,021	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(20,796,000)	(20,981,432)	(△185,432)	
① 地球市民事業費支出	20,373,000	20,084,634	288,366	
② 共通経費支出	423,000	896,798	△ 473,798	
(2)管理費支出	(58,948,000)	(67,899,432)	(△8,951,432)	
①人件費支出	43,311,000	48,372,951	△ 5,061,951	
②事務局運営費支出	15,637,000	19,526,481	△ 3,889,481	
事業活動支出計	**367,158,000**	**350,319,576**	**16,838,424**	
事業活動収支差額	**△ 84,625,000**	**△ 51,913,273**	**△ 32,711,727**	
Ⅱ投資活動収支の部				
１投資活動収入				
(1)補助金等収入	(1,231,000)	(0)	(1,231,000)	
①横浜市補助金収入	1,231,000	0	1,231,000	
(2)　特定資産取崩収入	(71,620,000)	(72,107,764)	(△487,764)	
①退職給付引当資産取崩収入	0	5,036,200	△ 5,036,200	
②横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	71,620,000	67,071,564	4,548,436	
(3)その他固定資産取崩収入	(237,000)	(237,200)	(△200)	
①国際学生会館会計からの繰入金収入	237,000	237,200	△ 200	
投資活動収入計	**73,088,000**	**72,344,964**	**743,036**	
２投資活動支出				
(1)　特定資産取得支出	(3,895,000)	(3,575,400)	(319,600)	
①退職給付引当資産取得支出	3,895,000	3,575,400	319,600	
(2)　固定資産取得支出	(0)	(198,000)	(△198,000)	
①什器備品購入支出	0	198,000	△ 198,000	
投資活動支出計	**3,895,000**	**3,773,400**	**121,600**	
投資活動収支差額	**69,193,000**	**68,571,564**	**621,436**	
Ⅲ財務活動収支の部				
１財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	**0**	
２財務活動支出				
財務活動支出計	**0**	**0**	**0**	
財務活動収支差額	**0**	**0**	**0**	
Ⅳ予備費支出	**35,761,083**	**0**	**35,761,083**	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
当期収支差額	△ 51,193,083	16,658,291	△ 67,851,374	
前期繰越収支差額	51,193,083	51,193,083	0	
次期繰越収支差額	0	67,851,374	△ 67,851,374	

注1　事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2　借入限度額:短期借入金の最高限度額　10,000,000円

注3　2024年6月の補正は下記のとおりである。

（1）前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

（2）鶴見区から「ラウンジ機能強化事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、
鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。

（3）鶴見区から受託している「鶴見ラウンジ運営事業」に情報発信拠点の管理・開拓等を追加し、
横浜市受託事業収入及び鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。

（4）中区から「中区外国人意識調査委託事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、
中ラウンジ運営事業費支出に計上する。

注4　2024年12月の補正は下記のとおりである。

（1）横浜市から「横浜市多文化共生セミナー事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、
ラウンジ連携事業費支出に計上する。

（2）横浜市から「小学生を対象とした国際平和学習プログラム事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、
地球市民事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

2　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	37,098,568	62,840,755
未収金	41,365,081	28,897,192
前払金	539,319	727,629
貯蔵品	283,690	21,500
合計	79,286,658	92,487,076
未払金	21,365,100	19,554,644
前受金	3,906,465	3,601,545
預り金	2,822,010	1,479,513
合計	28,093,575	24,635,702
次期繰越収支差額	51,193,083	67,851,374

3　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
(1) 事業費支出	308,210,000	282,420,144	25,789,856	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	287,414,000	261,438,712	25,975,288	
給料手当支出	89,497,000	85,104,871	4,392,129	
法定福利費支出	13,386,000	17,184,418	△ 3,798,418	
福利厚生費支出	269,000	6,382	262,618	
臨時雇賃金支出	99,074,000	80,711,406	18,362,594	
人材派遣委託費支出	10,767,000	10,386,563	380,437	
会議費支出	289,000	72,374	216,626	
旅費交通費支出	1,222,000	774,164	447,836	
通信運搬費支出	2,357,000	2,384,242	△ 27,242	
IT関連費支出	4,525,000	5,960,985	△ 1,435,985	
消耗什器備品費支出	170,000	517,241	△ 347,241	
消耗品費支出	2,389,000	2,541,040	△ 152,040	
修繕費支出	193,000	98,177	94,823	
印刷製本費支出	1,428,000	739,765	688,235	
光熱水料費支出	3,026,000	3,119,749	△ 93,749	
賃借料支出	4,825,000	2,024,185	2,800,815	
共益費支出	3,816,000	0	3,816,000	
保険料支出	552,000	404,718	147,282	
諸謝金支出	17,779,000	17,488,557	290,443	
租税公課支出	13,251,000	15,119,699	△ 1,868,699	
支払負担金支出	19,000	10,000	9,000	
寄付金支出	0	283,190	△ 283,190	
委託費支出	14,010,000	14,433,352	△ 423,352	
雑支出	910,000	1,189,304	△ 279,304	
受託財産購入費支出	520,000	884,330	△ 364,330	
共通事務費支出	3,140,000	0	3,140,000	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	20,796,000	20,981,432	△ 185,432	
給料手当支出	8,949,000	8,625,492	323,508	
法定福利費支出	1,374,000	1,784,830	△ 410,830	
福利厚生費支出	21,000	0	21,000	
臨時雇賃金支出	1,824,000	2,402,892	△ 578,892	
人材派遣委託費支出	0	2,618,237	△ 2,618,237	
会議費支出	4,000	0	4,000	
旅費交通費支出	111,000	19,287	91,713	
通信運搬費支出	380,000	143,647	236,353	
IT関連費支出	8,000	175,380	△ 167,380	
消耗什器備品費支出	301,000	111,534	189,466	
消耗品費支出	955,000	122,204	832,796	
修繕費支出	0	4,803	△ 4,803	
印刷製本費支出	1,011,000	386,633	624,367	
賃借料支出	5,000	23,205	△ 18,205	
共益費支出	579,000	0	579,000	
保険料支出	7,000	1,456	5,544	
諸謝金支出	3,966,000	3,597,178	368,822	
租税公課支出	425,000	899,527	△ 474,527	
委託費支出	544,000	0	544,000	
雑支出	26,000	65,127	△ 39,127	
共通事務費支出	306,000	0	306,000	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異	摘要
(2) 管理費支出	58,948,000	67,899,432	△ 8,951,432	
役員報酬支出	7,960,000	7,922,356	37,644	
給料手当支出	28,828,000	29,276,309	△ 448,309	
退職給付支出	0	5,036,200	△ 5,036,200	
法定福利費支出	6,523,000	6,138,086	384,914	
福利厚生費支出	193,000	439,585	△ 246,585	
臨時雇賃金支出	0	1,046,420	△ 1,046,420	
人材派遣委託費支出	0	358,648	△ 358,648	
渉外費支出	80,000	0	80,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	50,000	22,567	27,433	
通信運搬費支出	250,000	186,192	63,808	
IT関連費支出	100,000	287,497	△ 187,497	
消耗什器備品費支出	300,000	81,609	218,391	
消耗品費支出	135,000	155,438	△ 20,438	
修繕費支出	150,000	315,855	△ 165,855	
印刷製本費支出	10,000	5,562	4,438	
賃借料支出	81,000	47,504	33,496	
共益費支出	9,507,000	12,770,744	△ 3,263,744	
保険料支出	160,000	106,550	53,450	
諸謝金支出	2,970,000	2,597,100	372,900	
租税公課支出	65,000	128,205	△ 63,205	
支払負担金支出	259,000	293,000	△ 34,000	
委託費支出	255,000	504,240	△ 249,240	
雑支出	200,000	179,765	20,235	
共通事務費支出	862,000	0	862,000	

資金収支計算書　（国際協力センター特別会計）

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅰ 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 事業収入	(43,539,000)	(42,593,335)	(945,665)	
① 横浜市施設管理受託収入	42,458,000	41,488,819	969,181	
② 賃貸料収入	1,081,000	1,104,516	△ 23,516	
(2) 補助金等収入	(145,135,000)	(135,216,860)	(9,918,140)	
① 横浜市補助金収入	145,135,000	135,216,860	9,918,140	
(3) 負担金収入	(22,522,000)	(22,471,570)	(50,430)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	301,000	250,570	50,430	
(4) 雑収入	(103,000)	(186,223)	(△83,223)	
① 雑収入	103,000	186,223	△ 83,223	
事業活動収入計	**211,299,000**	**200,467,988**	**10,831,012**	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(210,714,000)	(200,311,488)	(10,402,512)	
① 国際協力センター運営事業費支出	210,714,000	200,311,488	10,402,512	
事業活動支出計	**210,714,000**	**200,311,488**	**10,402,512**	
事業活動収支差額	**585,000**	**156,500**	**428,500**	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 敷金・保証金戻り収入	(0)	(21,000)	(△21,000)	
① 保証金戻り収入	0	21,000	△ 21,000	
投資活動収入計	**0**	**21,000**	**△ 21,000**	
2 投資活動支出				
(1) 敷金・保証金支出	(0)	(177,500)	(△177,500)	
① 保証金支出	0	177,500	△ 177,500	
投資活動支出計	**0**	**177,500**	**△ 177,500**	
投資活動収支差額	**0**	**△ 156,500**	**156,500**	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	**0**	**0**	**0**	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	**0**	**0**	**0**	
財務活動収支差額	**0**	**0**	**0**	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅳ 予備費支出	585,000	0	585,000	
当期収支差額	**0**	**0**	**0**	
前期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**	
次期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**	

注1　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2　借入限度額:短期借入金の最高限度額　15,000,000円

1　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

2　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	35,885,758	31,770,805
未収金	51,220	61,279
前払金	0	156,500
合計	35,936,978	31,988,584
未払金	35,936,978	31,988,584
合計	35,936,978	31,988,584
次期繰越収支差額	0	0

3　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(2024年度国際協力センター会計)

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	210,714,000	200,311,488	10,402,512	
① 国際協力センター運営事業費支出	210,714,000	200,311,488	10,402,512	
給料手当支出	3,176,000	2,377,137	798,863	
法定福利費支出	508,000	404,646	103,354	
福利厚生費支出	0	7,788	△ 7,788	
人材派遣委託費支出	0	902,217	△ 902,217	
会議費支出	23,000	225,601	△ 202,601	
旅費交通費支出	10,000	6,484	3,516	
通信運搬費支出	70,000	34,559	35,441	
IT関連費支出	0	411,950	△ 411,950	
消耗什器備品費支出	50,000	225,374	△ 175,374	
消耗品費支出	50,000	78,882	△ 28,882	
修繕費支出	11,069,000	13,106,500	△ 2,037,500	
印刷製本費支出	265,000	14,569	250,431	
光熱水量費支出	0	94,971	△ 94,971	
賃借料支出	3,155,000	2,953,913	201,087	
共益費支出	115,120,000	105,752,217	9,367,783	
保険料支出	90,000	59,224	30,776	
租税公課支出	225,000	95,950	129,050	
支払負担金支出	30,000	30,312	△ 312	
助成金支出	76,187,000	72,335,170	3,851,830	
委託費支出	566,000	363,000	203,000	
雑支出	120,000	99,480	20,520	
受託財産購入費支出	0	731,544	△ 731,544	

資金収支計算書　（国際学生会館特別会計）

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅰ　事業活動収支の部				
１　事業活動収入				
(1)　事業収入	(102,881,000)	(103,246,610)	(△365,610)	
①学生会館諸事業収入	800,000	246,000	554,000	
②横浜市指定管理者受託収入	102,081,000	103,000,610	△ 919,610	
(2)　寄付金収入	(20,000)	(26,000)	(△6,000)	
①寄付金収入	20,000	26,000	△ 6,000	
(3)　雑収入	(4,042,000)	(5,672,108)	(△1,630,108)	
①受取利息	2,000	19,290	△ 17,290	
②会館設備機器利用料収入	3,600,000	5,204,922	△ 1,604,922	
③雑収入	440,000	447,896	△ 7,896	
事業活動収入計	**106,943,000**	**108,944,718**	**△ 2,001,718**	
２　事業活動支出				
(1)学生会館運営費支出	(115,193,000)	(109,933,439)	(5,259,561)	
①会館運営事業費支出	113,939,750	108,809,964	5,129,786	
②管理費支出	1,253,250	1,123,475	129,775	
事業活動支出計	**115,193,000**	**109,933,439**	**5,259,561**	
事業活動収支差額	**△ 8,250,000**	**△ 988,721**	**△ 7,261,279**	
Ⅱ　投資活動収支の部				
１　投資活動収入				
投資活動収入計	**0**	**0**	**0**	
２　投資活動支出				
(1)他会計への繰入金支出	(237,000)	(237,200)	(△200)	
①一般会計繰入金支出	237,000	237,200	△ 200	
投資活動支出計	**237,000**	**237,200**	**△ 200**	
投資活動収支差額	**△ 237,000**	**△ 237,200**	**200**	
Ⅲ　財務活動収支の部				
１　財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
２　財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅳ 予備費支出	**15,199,927**	**0**	**15,199,927**	
当期収支差額	**△ 23,686,927**	**△ 1,225,921**	**△ 22,461,006**	
前期繰越収支差額	**23,686,927**	**23,686,927**	**0**	
次期繰越収支差額	**0**	**22,461,006**	**△ 22,461,006**	

注１　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。
注２　借入限度額：短期借入金の最高限度額　5,000,000円
注３　2024年6月の補正の内容は下記のとおりである。
（１）前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
注４　2024年12月の補正の内容は下記のとおりである。
（１）消防設備交換、照明のLED化及び非常用照明器具交換のため、
消耗品費支出及び修繕費支出を前期繰越金より補正する。
（２）電気、ガス、水道料金値上げの影響により光熱水料費支出を補正する。

１　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

２　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	37,292,887	35,356,852
未収金	1,055,010	919,610
立替金	1,264,165	2,189,641
前払金	14,394	14,394
貯蔵品	129,000	185,000
合計	39,755,456	38,665,497
未払金	7,341,682	7,865,530
預り金	8,726,847	8,338,961
合計	16,068,529	16,204,491
次期繰越収支差額	23,686,927	22,461,006

３　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

（2024年度国際学生会館特別会計）

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	115,193,000	109,933,439	5,259,561	
① 会館運営事業費支出	113,939,750	108,809,964	5,129,786	
給料手当支出	18,769,996	17,555,537	1,214,459	
法定福利費支出	4,226,000	4,184,835	41,165	
福利厚生費支出	112,000	76,181	35,819	
臨時雇賃金支出	15,635,004	15,635,004	0	
会議費支出	170,574	7,200	163,374	
旅費交通費支出	200,000	141,255	58,745	
通信運搬費支出	789,822	789,822	0	
消耗什器備品費支出	1,000,000	536,700	463,300	
消耗品費支出	3,897,883	3,897,883	0	
修繕費支出	12,353,000	10,675,061	1,677,939	
印刷製本費支出	436,583	421,641	14,942	
広告宣伝費支出	153,417	153,417	0	
光熱水料費支出	20,000,000	19,796,212	203,788	
賃借料支出	650,000	317,357	332,643	
保険料支出	138,272	138,272	0	
諸謝金支出	666,154	666,154	0	
租税公課支出	3,556,781	3,556,781	0	
支払負担金支出	200,000	57,430	142,570	
委託費支出	30,885,825	30,104,783	781,042	
雑支出	98,439	98,439	0	
② 管理費支出	1,253,250	1,123,475	129,775	
諸謝金支出	951,000	951,000	0	
支払負担金支出	162,250	162,250	0	
雑支出	140,000	10,225	129,775	

監 査 報 告 書

2025年6月6日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長　三枝　忠裕　殿

公益財団法人横浜市国際交流協会
監事　伊藤　薫

監事　猪鼻久義

私たちは、2024年4月1日から2025年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1　監査の方法の概要

（1）会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。

（2）業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2　監査意見

（1）財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

（2）事業報告書の内容は、真実であると認める。

（3）理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2025年4月1日現在

１　設立目的　（定款第３条）

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

２　事業内容　（定款第４条）

（１）在住外国人の支援活動の推進
（２）国際交流・協力活動の推進
（３）国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
（４）横浜に拠点を置く国際機関等の支援
（５）前各号に掲げるもののほか，第３条の目的を達成するため必要な事業

３　沿革

1981（昭和56）年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982（昭和57）年12月28日	財団法人許可
1993（平成5）年3月30日	特定公益増進法人認定
1999（平成11）年	（財）横浜市海外交流協会から（財）横浜市国際交流協会に名称変更
2010（平成22）年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

４　基本財産

476,943,972円
（内　訳）
横浜市出えん金１億円、神奈川県出えん金５千万円、
寄付金による増資　146,969,909円、自己資金による増資　179,974,063円

５　代表者

理事長　　三枝　忠裕

６　職員数

28人（うち2人は役員を兼務）

７　所在地等

住　所：〒220-0012　横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜　横浜国際協力センター５階
電　話：(045)222-1171(代)　ファックス　：(045)222-1187
E-mail　：yoke@yoke.or.jp
ホームページ：http://www.yoke.or.jp
https://www.yokeweb.com（事業案内）

2024年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

協会内限り

常勤役員	1

……職員が兼務する役員2名は除く。

2025年4月1日現在

市OB職員	3
固有職員	15
嘱託員	3
再雇用	3
派遣	4
計（役員以外）	28

常勤

理事長

常務理事
事務局長
（経営企画担当兼務）
（市退職者）

事務局次長
（事務局長
兼務）

- 総務課長
  - 職員
  - 職員
  - 再雇用
- グローバル人材
育成支援課長
（経営企画担当兼務）
（市退職者）
  - 職員（SC）
  - 職員
  - 再雇用
  - 嘱託員
- 学生会館館長
（市退職者）
  - 学生会館副館長
  - 職員
  - 嘱託員
- 多文化共生推進課長
  - 職員
  - 職員
  - 職員
  - 再雇用（SC）
- 多文化共生推進担当課長
（なかL館長）
  - 派遣
  - 派遣
  - 派遣
  - 鶴見L館長
  - 職員
  - 嘱託員
- 多文化共生推進担当課長
南L館長・3ﾗｳﾝｼﾞ連携担当兼務
  - 派遣

公益財団法人横浜市国際交流協会

役　員　名　簿

2025.4.1

理事（代表理事）	三枝　忠裕	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
理事（代表理事）	鈴木　一博	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	日下　晋輔	公益財団法人横浜市国際交流協会多文化共生推進課担当課長
理事	小津　聡子	株式会社サカタのタネ　執行役員　経営企画部長
理事	原　優実	株式会社ツクイ　執行役員　リレーションシップ推進本部長
理事	柳下　則久	青山学院大学 教育人間科学部　特任教授
監事	伊藤　薫	株式会社テレビ神奈川　常勤監査役
監事	猪鼻　久義	公認会計士

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

・理事の任期：2024年6月24日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
　三枝理事：2025年4月1日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
　日下理事：2025年3月31日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
・監事の任期：2022年6月28日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会

評　議　員　名　簿

2025.4.1

小豆澤　史絵	弁護士
折居　良一郎	横浜市国際局長
施　桂栄	関東学院大学　人間共生学部学部長
須藤　浩之	株式会社神奈川新聞社　代表取締役社長
ブルース　バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場　信也	連合神奈川横浜地域連合　議長代行

（注）　氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2022年6月28日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで
　折居評議員：2025年4月1日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで